

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-5

< 第1週 >

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.6-8

< インフルエンザ >

定点当たり報告数は、2011年第42週以降増加が続いており、2012年第1週の定点当たり報告数は3.76となった



病原体情報  
P.9-13

インフルエンザウイルス 2011/12シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス 2011/12シーズン



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報  
P.14-18

インフルエンザ / 鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況



感染症の話  
P.19

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事は  
ありません >



グラフ総覧(1週)  
P.20-25



1週のデータ  
P.26-38



# 発生動向総覧

< 第1週コメント > 1月11日集計分

## 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

### 1類感染症

報告なし

### 2類感染症

結核169例

### 3類感染症

細菌性赤痢2例 菌種: *S. sonnei* (D群) 2例\_\_感染地域: ラオス1例、モロッコ1例

腸管出血性大腸菌感染症7例(有症者1例、うちHUSなし)

感染地域: 国内7例

国内の感染地域: 福岡県5例、広島県1例、沖縄県1例

年齢群: 1歳(1例)、20代(2例)、50代(2例)、70代(2例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(6例)、その他・不明(1例)

累積報告数: 7例(有症者1例、うちHUSなし、死亡なし)

パラチフス1例

感染地域: パキスタン

### 4類感染症

E型肝炎1例

感染地域: 北海道\_\_感染源: 不明

A型肝炎1例

感染地域: バングラデシュ

つつが虫病15例

感染地域: 千葉県4例、宮崎県4例、鹿児島県3例、茨城県1例、群馬県1例、佐賀県1例、長崎県1例

デング熱1例

感染地域: スリランカ

マラリア1例

熱帯熱\_\_感染地域: ガーナ

レジオネラ症10例(肺炎型10例)

感染地域: 埼玉県2例、新潟県2例、宮城県1例、富山県1例、滋賀県1例(温泉)、兵庫県1例(温泉)、佐賀県1例、国内(都道府県不明)1例

年齢群: 30代(1例)、50代(2例)、60代(1例)、70代(2例)、80代(4例)

### 5類感染症

アメーバ赤痢8例(腸管アメーバ症8例)

感染地域: 東京都1例、長野県1例、大阪府1例、国内(都道府県不明)3例、フィリピン1例、インド1例

感染経路: 経口感染3例、性的接触2例(同性間1例、異性間・同性間不明1例)、不明3例

ウイルス性肝炎1例

B型\_\_感染経路: 性的接触(異性間)

急性脳炎1例

病原体不明\_\_年齢群: 3歳

劇症型溶血性レンサ球菌感染症6例

年齢群: 30代(1例・死亡)、60代(2例)、70代(2例)、80代(1例)

後天性免疫不全症候群8例( AIDS 3例、無症候3例、その他2例)

感染地域: 国内7例、国外(国不明)1例

感染経路: 性的接触7例(異性間3例、同性間3例、異性間・同性間不明1例)、不明1例

梅毒7例(早期顕症I期1例、早期顕症II期1例、無症候5例)

破傷風2例 年齢群: 40代(1例)、80代(1例)

風しん2例(検査診断例2例)

感染地域: 福岡県2例

年齢群: 1歳(1例)、20～24歳(1例)

累積報告数: 2例(検査診断例2例)

麻しん4例〔麻しん(検査診断例3例、臨床診断例1例)〕

感染地域: 愛知県2例、千葉県1例、広島県1例

年齢群: 10～14歳(2例)、15～19歳(2例)

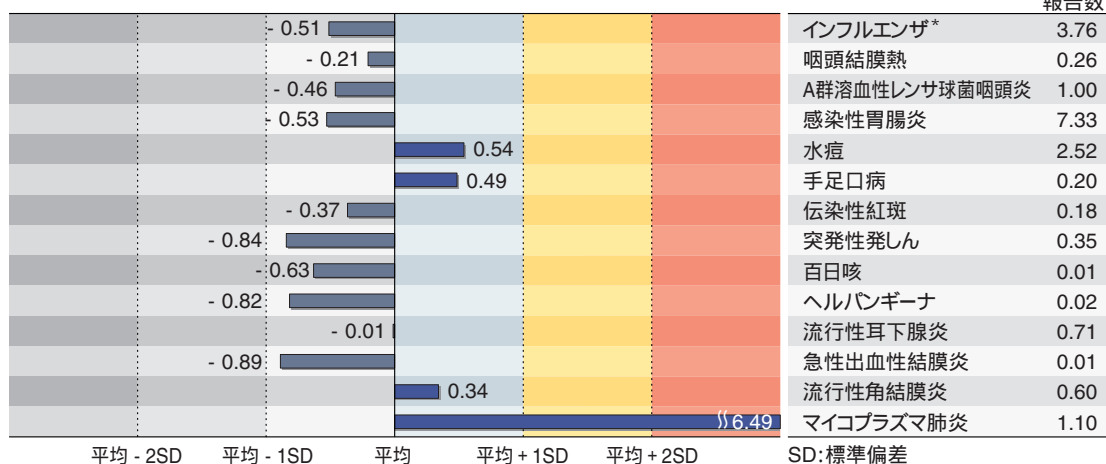
累積報告数: 4例〔麻しん(検査診断例3例、臨床診断例1例)〕

(補) 2011年第52週までに診断されたものの報告遅れとして、パラチフス1例(感染地域: インド)、日本紅斑熱4例(感染地域: 三重県3例、熊本県1例)、急性脳炎2例〔病原体不明2例\_\_年齢群: 1歳(1例)、2歳(1例)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例〔50代(1例)、60代(1例・死亡)〕などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第1週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。( \* 2009年のパンデミックの影響を受けています。)

### インフルエンザ

定点当たり報告数は第42週以降増加が続いている。都道府県別では岐阜県(16.60)、愛知県(16.22)、三重県(15.17)、香川県(9.35)、滋賀県(8.85)、沖縄県(8.40)が多い。

#### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は2,507例と3週連続で減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約81%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では新潟県(1.65)、北海道(0.73)、佐賀県(0.61)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では福井県(4.64)、富山県(2.55)、大分県(2.47)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では宮崎県(14.4)、大分県(12.9)、熊本県(12.1)が多い。

水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では岩手県(4.90)、宮崎県(4.47)、鹿児島県(4.44)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第50週以降減少が続いている。都道府県別では石川県(1.62)、滋賀県(1.22)、岡山県(0.81)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では島根県(0.83)、高知県(0.73)、徳島県(0.68)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では栃木県(0.10)、沖縄県(0.09)、高知県(0.07)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第50週以降減少が続いている。都道府県別では岩手県(0.10)、島根県(0.09)、大分県(0.08)が多い。

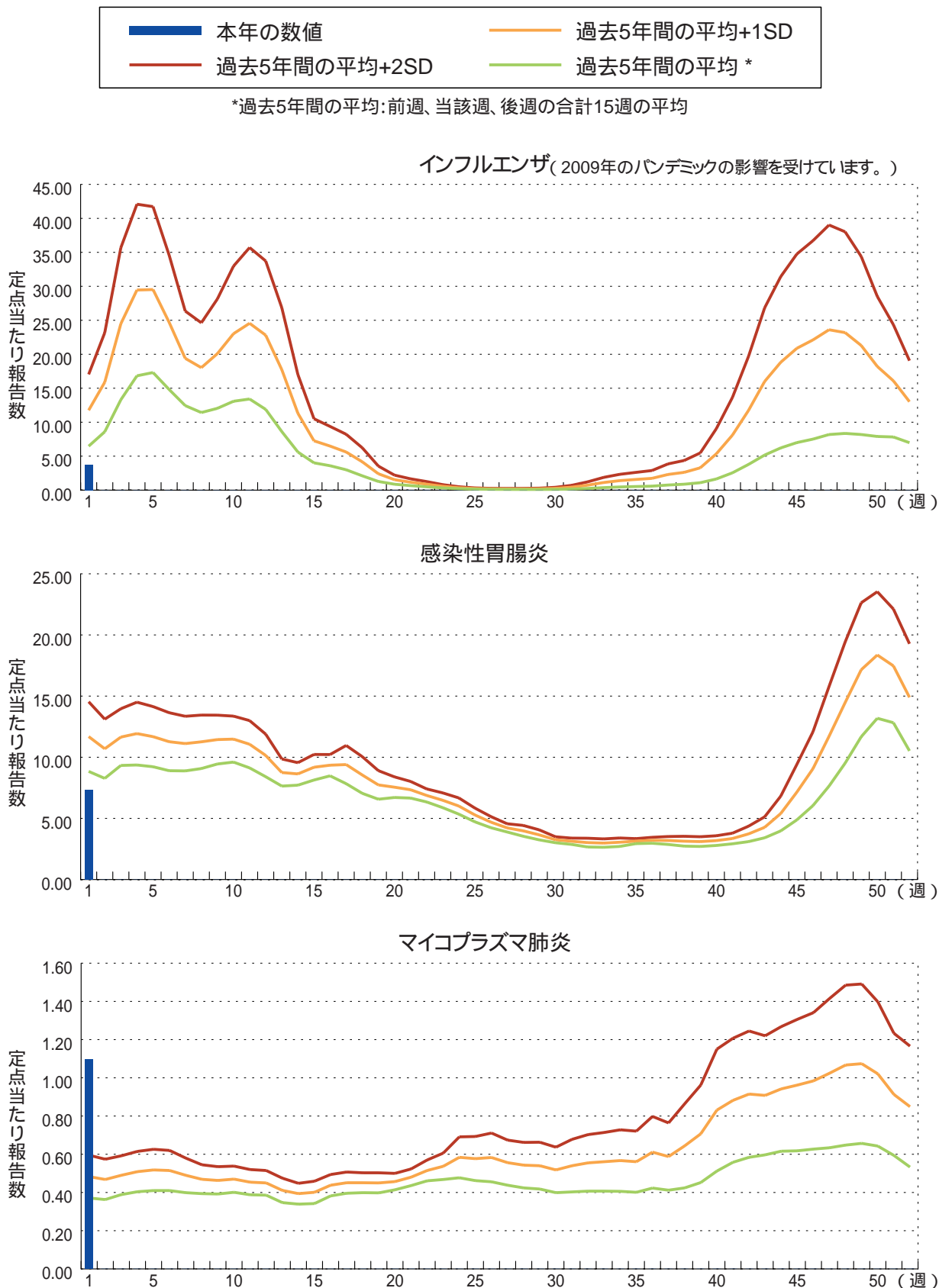
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では宮崎県(2.53)、新潟県(2.08)、鳥取県(1.95)が多い。

#### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では福島県(4.29)、沖縄県(3.57)、青森県(3.50)、愛知県(3.08)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2012年第1週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





# 注目すべき感染症

## インフルエンザ

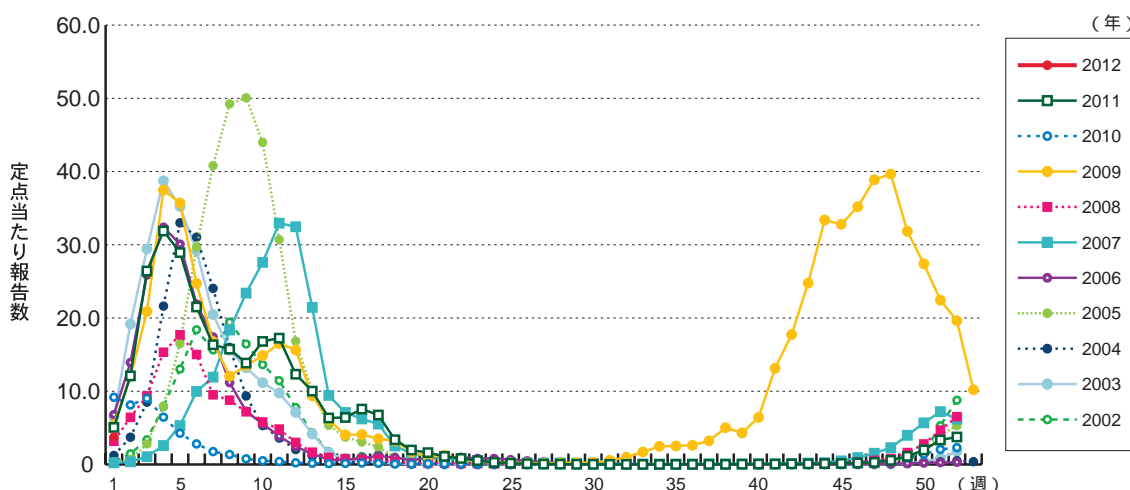
インフルエンザ( Influenza )は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。典型的な発症例では1～4日間の潜伏期間を経て、突然に発熱( 38 以上の高熱 ) 頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが出現し、鼻水・咳などの呼吸器症状がこれに続く。通常は1週間前後の経過で軽快するが、いわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強いのが特徴である。近年、抗インフルエンザウイルス薬が広く臨床現場で用いられるようになり、発症後早期から投与されることによって従来より発熱期間が短縮している例も少なくない。

インフルエンザの主な感染経路はくしゃみ、咳、会話等で口から発する飛沫による飛沫感染であり、他に接触感染もあるといわれている( CDCホームページ: <http://www.cdc.gov/flu/about/disease/spread.htm> )。感染対策としては、飛沫感染対策としての咳エチケット、接触感染対策としての手洗い等の手指衛生の徹底が重要であると考えられるが、たとえインフルエンザウイルスに感染しても、全く無症状の不顕性感染例や臨床的にはインフルエンザとは診断し難い軽症例が存在する。従って、特にヒト-ヒト間の距離が短く、濃厚な接触機会の多い学校、幼稚園、保育園等の小児の集団生活施設においてインフルエンザの集団発生をコントロールすることは困難であると思われる。

2009年4月に発生した新型インフルエンザは、2011年4月以降はインフルエンザ( H1N1 )2009と呼ばれるようになり、他のA/H3N2( A香港 )亜型やB型のインフルエンザと同様にヒト-ヒト間で流行する季節性インフルエンザ対策の中に組み込まれることとなった(「新型インフルエンザ( A/H1N1 )に係る季節性インフルエンザ対策への移行について」厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部事務局: <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/dl/jichitai1100401-01.pdf> )。

感染症発生動向調査では、全国約5,000カ所( 小児科定点約3,000、内科定点約2,000 )のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。インフルエンザの定点当たり報告数は、2011年第42週以降増加が続いており、2012年第1週の定点当たり報告数は3.76( 報告数18,341 )となった( 図1 )。都道府県別では岐阜県( 16.60 )、愛知県( 16.22 )

図1. インフルエンザの年別・週別発生状況( 2002～2012年第1週 )





三重県(15.17)、香川県(9.35)、滋賀県(8.85)、沖縄県(8.40)、宮城県(7.98)、岡山県(7.79)の順となっている。25都府県で前週の定点当たり報告数より増加がみられた(図2)。

定点医療機関からの報告数をもとに、定点以外を含む全国の医療機関を1週間に受診したインフルエンザ患者数を推計すると、2012年第1週は23万人(95%信頼区間:21～25万人)〔暫定値〕となり、前週(17万人)より更に増加した(図3)。年齢群別では30～39歳約4万人(17.4%)

図2. インフルエンザの都道府県別定点当たり報告数の推移(2011年第51週～2012年第1週)

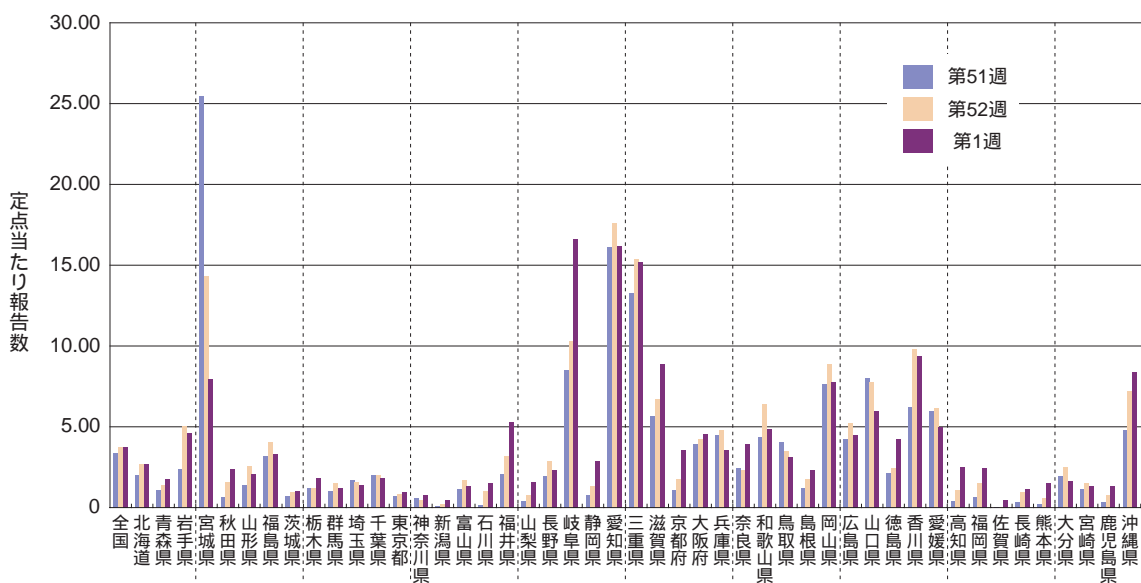
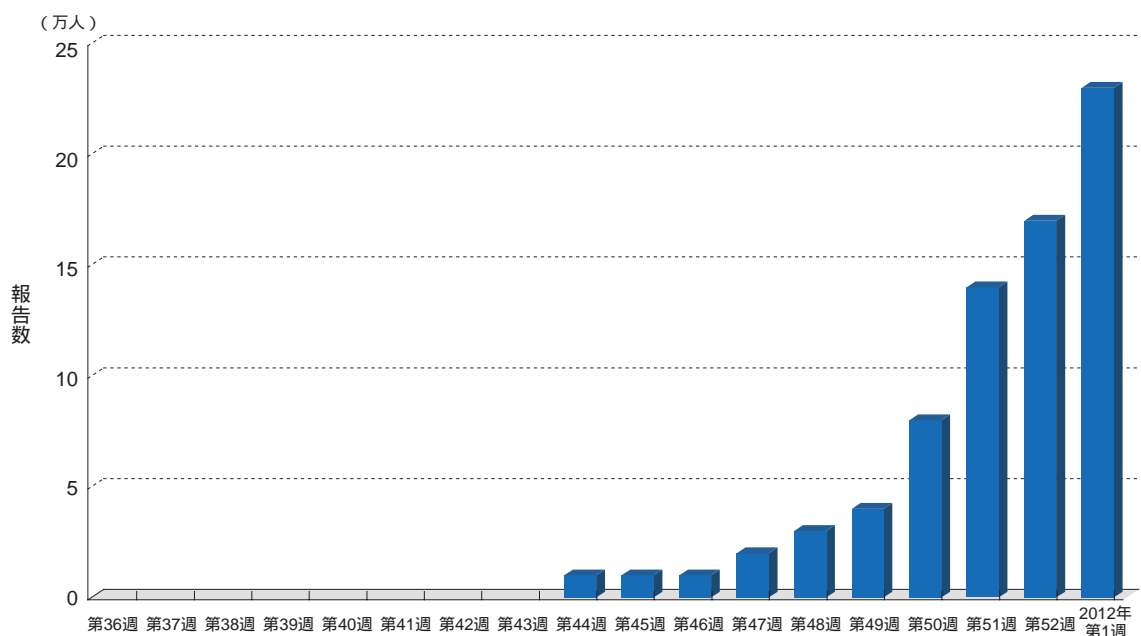
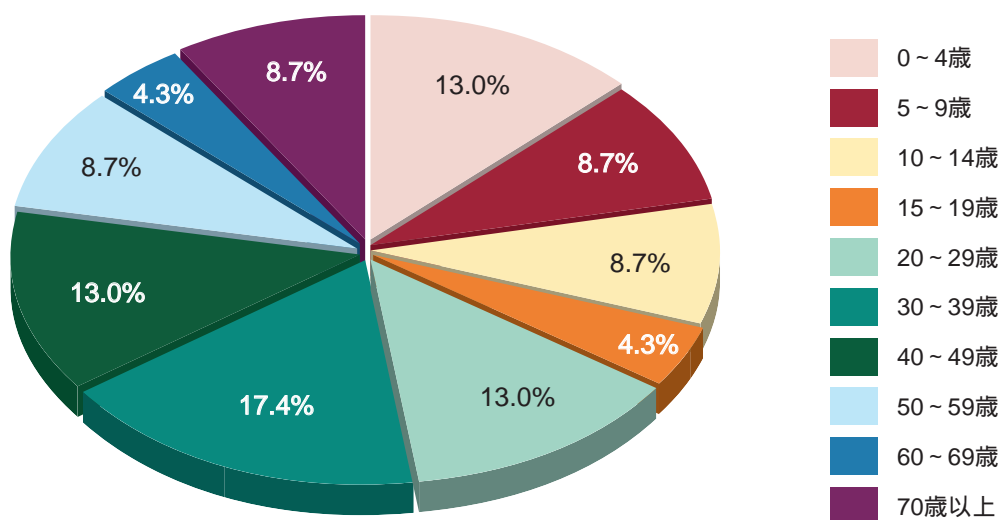


図3. インフルエンザ推計受診者数(暫定値)週別推移(2011年第36週～2012年第1週)



0～4歳、20～29歳、40～49歳がそれぞれ約3万人(13.0%)の順であり、20歳以上の成人層が65.2%と多くを占めている(図4)。これは学校、幼稚園等の大半の小児の集団生活施設が冬季休暇期間中であったことも影響していると思われる。2012年第36週以降これまでの累積の推計受診患者数は74万人(95%信頼区間:71～77万人)〔暫定値〕であった。

図4. インフルエンザ推計受診患者数(暫定値)の年齢群別割合(2012年第1週)



2011年第36週～2012年第1週に国内では538検体のインフルエンザウイルスの検出が報告されており、AH1pdm09が2件(0.4%)、AH3亜型(A香港型)487件(90.5%)、B型49件(9.1%)とAH3亜型が大半を占めている状態が続いている。

冬季休暇中であつたにもかかわらず、2011年第52週、2012年第1週とインフルエンザの患者報告数、推計受診患者数は増加が続いた。冬季休暇が終了した1月中旬以降に、AH3亜型を中心としたインフルエンザの流行は本格化してくる可能性が高い。今後ともインフルエンザの発生動向には注意が必要である。





# 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> からの引用です。

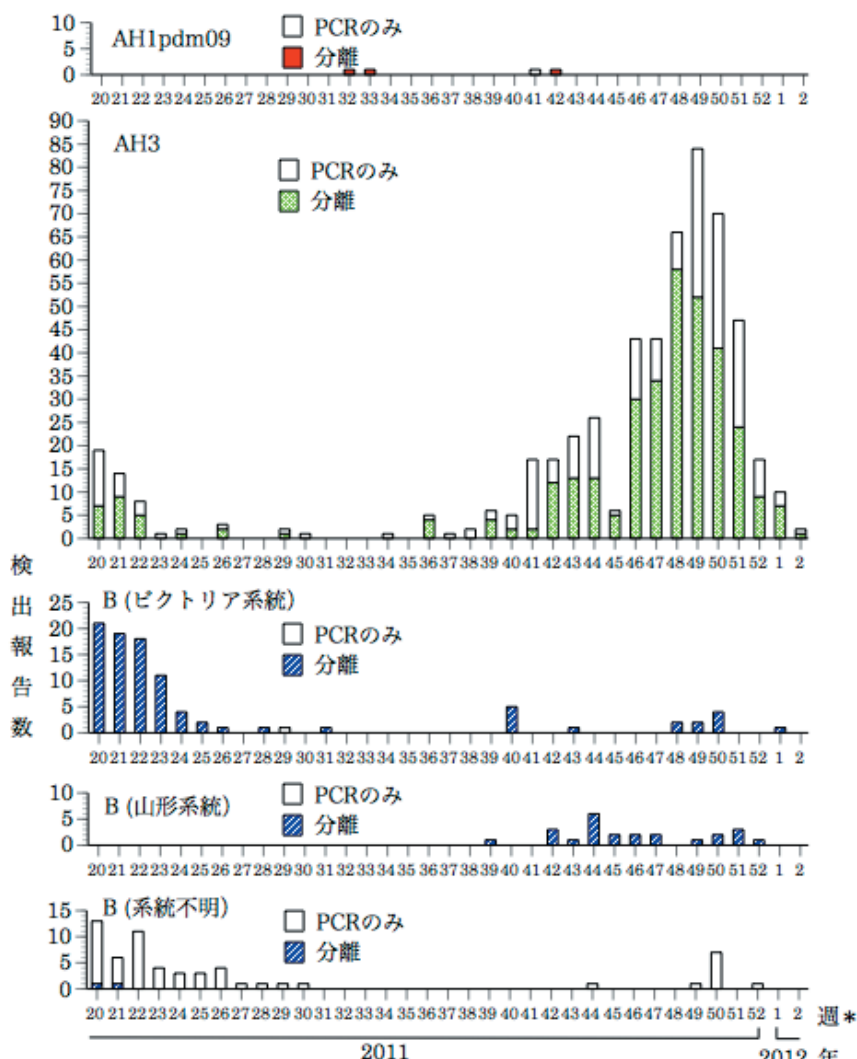
国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2012年1月12日現在報告分)

## インフルエンザウイルス 2011/12シーズン

2011/12シーズン最初の2011年第36週～2012年第2週までAH3亜型の検出が続いている。B型山形系統株は第39週と第42～47、49～52週に、B型ビクトリア系統株は第40、43、48～50週、1週に、AH1pdm09は第41～42週に少数報告されている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2011年第20週～2012年第2週  
(病原微生物検出情報：2012年1月12日現在報告数)



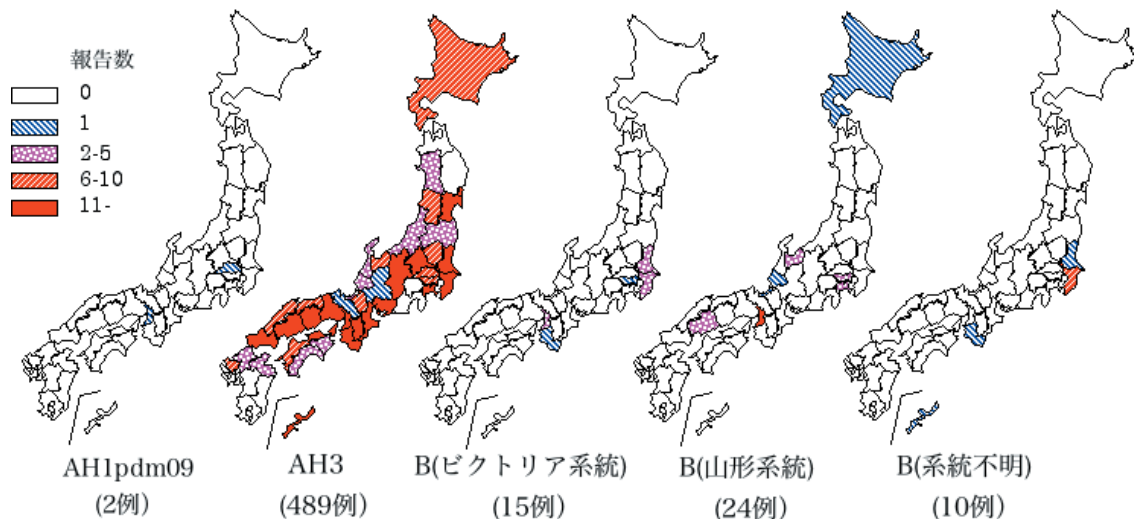
(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる) \* 検体採取週  
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

2011年第36週～2012年第2週の累積では、AH1pdm09が2府県から2件、AH3亜型が39都道府県から489件、B型は山形系統株が7都道府県から24件、ビクトリア系統株が5都道府県から15件、系統不明株が4県から10件報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2011年第36週～2012年第2週  
(病原微生物検出情報：2012年1月12日現在報告数)



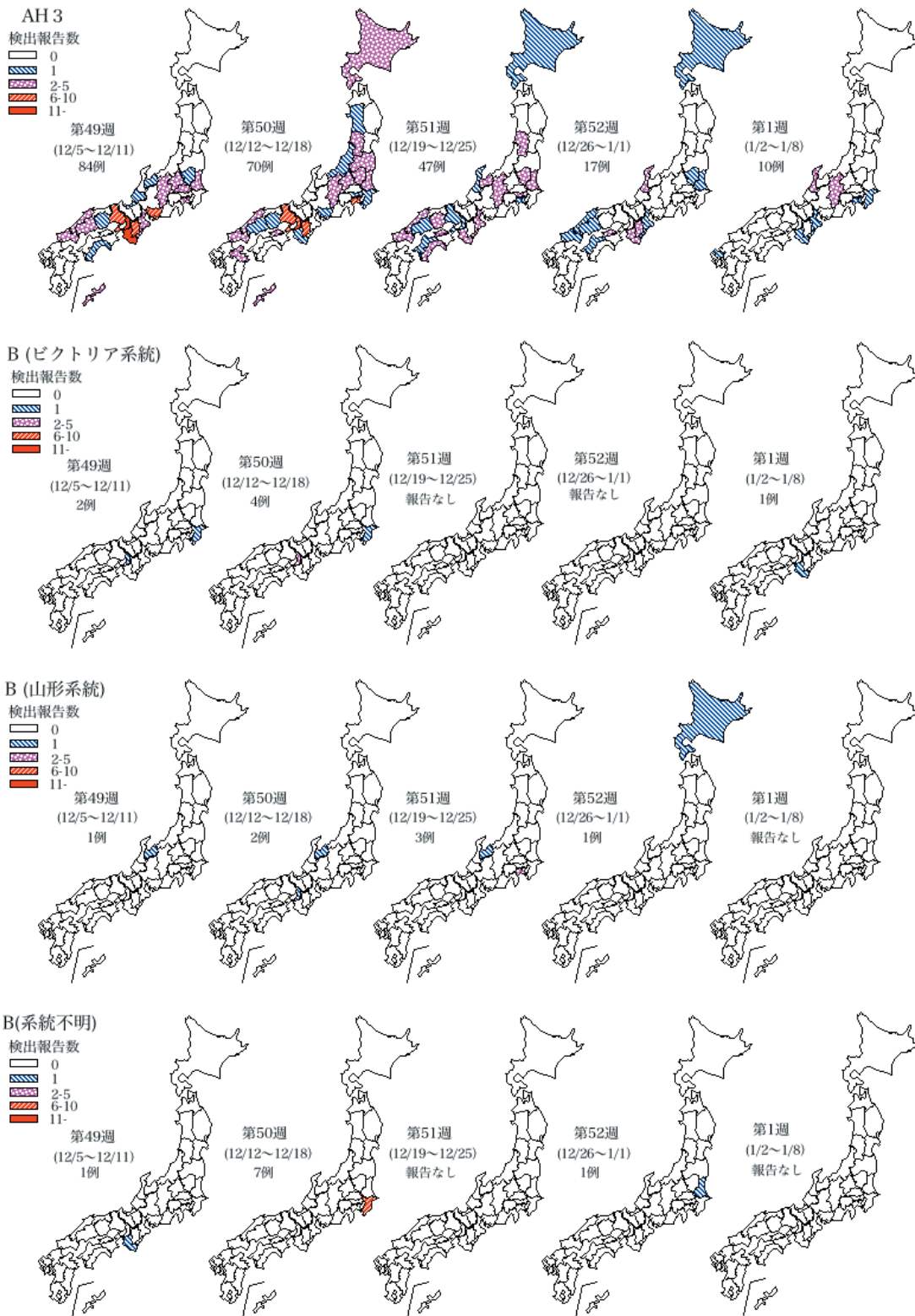
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



直近の2011年第49週～2012年第1週の5週間ではAH3亜型が32都道府県から228件(大阪府21件、和歌山県20件、兵庫県19件、奈良県15件、長野県14件、茨城県12件、神奈川県10件、栃木県、三重県、島根県、山口県各9件、愛知県、香川県各8件、山形県、広島県各7件、北海道6件、群馬県、石川県、岡山県各5件、埼玉県、富山県、沖縄県各4件、東京都、高知県各3件、福島県、千葉県、愛媛県、大分県各2件、秋田県、新潟県、福井県、佐賀県各1件)、B型はビクトリア系統株が3府県から7件(大阪府4件、千葉県2件、和歌山県1件)、山形系統株が4道府県から7件(富山県3件、神奈川県2件、北海道、大阪府各1件)、系統不明株が3県から9件(千葉県7件、茨城県、和歌山県各1件)報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2011年第49週～2012年第1週  
 (病原微生物検出情報：2012年1月12日現在報告数)

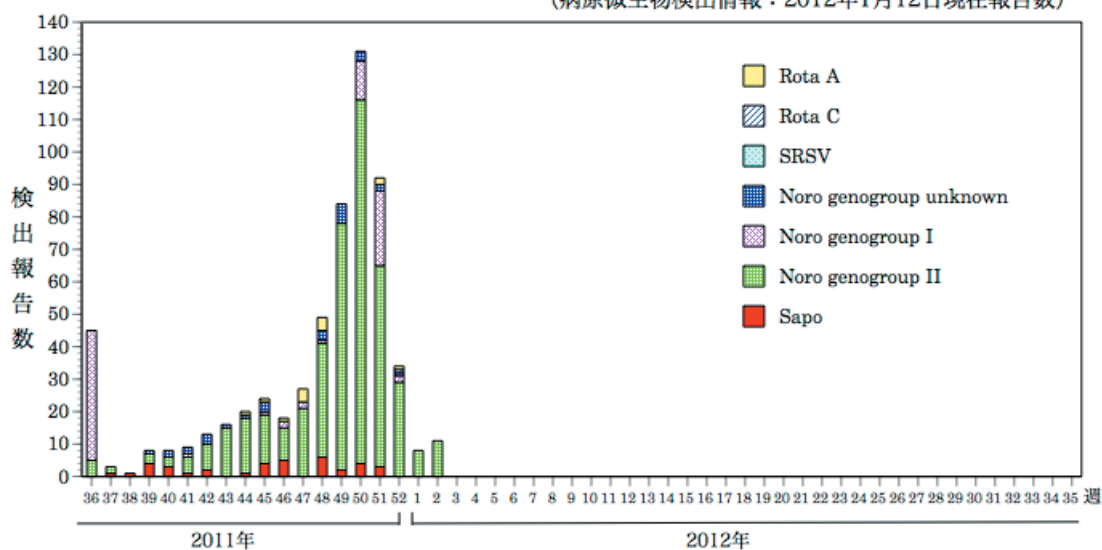


\*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した

### 感染性胃腸炎関連ウイルス 2011/12シーズン

2011/12シーズン最初の2011年第36週に大阪府で幼稚園での集団発生例からノロウイルス genogroup (G) I/4が検出されている。第39週以降、散発例・集団発生例からノロウイルスGIIの報告が徐々に増加していたが、第48～50週に大きく増加している。

週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2011/12シーズン  
(病原微生物検出情報：2012年1月12日現在報告数)

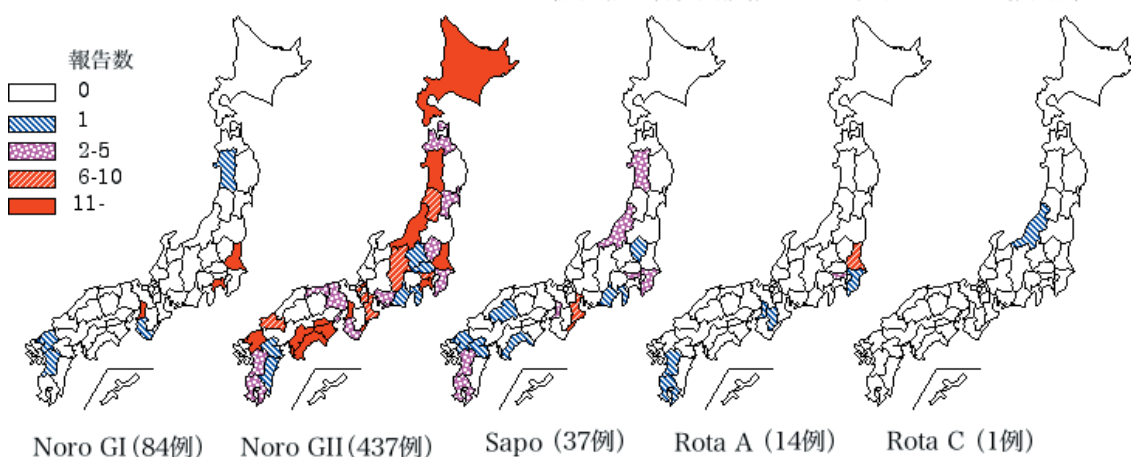


\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



2011年第36週～2012年第2週にノロウイルスGIが7府県から84件(うち、GI/4 36件、GI/3 2件、GI/1、GI/14各1件、GI/NT 44件)、ノロウイルスGIIが32都道府県から437件(うち、GII/4 31件、GII/13 9件、GII/2 8件、GII/3、GII/12各7件、GII/6 5件、GII/NT 370件)、サポウイルスが14都道府県から37件(うち、GI 22件、GII 3件)報告されている。また、A群ロタウイルスが7都道府県から14件報告されており、このうち第47週に茨城県で発生した施設内集団発生事例の成人から検出された3件は遺伝子型G2であった。この他にC群ロタウイルスが新潟県から第52週に1件報告されている。

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2011/12シーズン  
(病原微生物検出情報：2012年1月12日現在報告数)



\*各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



ノロウイルス検出速報は <http://idsc.nih.gov.jp/iasr/noro.html> を参照ください。





## 海外感染症情報

\*WHOのEPR( Epidemic and Pandemic Alert and Response )による、感染症アウトブレイクニュース等を掲載しています。

### インフルエンザ

2012年1月6日 - 更新150

#### 【要約】

- ・北半球温帯地域諸国におけるインフルエンザの活動性は季節性流行閾値レベル以下である。しかしながら、カナダ、ヨーロッパ( スペイン、トルコ )、北アフリカ( チュニジア、アルジェリア )、中東( イラン )で活動性が目立って上昇している地域がある。これらの地域では、ここ数週間にわたって活動性が持続しており、インフルエンザ流行期の始まりを示しているようである。
- ・北半球温帯地域諸国ではインフルエンザウイルスA( H3N2 )が主流で、ここ数週間でインフルエンザウイルスA( H1N1 )pdm09がごくわずかであるが報告されている。
- ・熱帯地域諸国では、A( H3N2 )が主に検出されているコスタリカを除くほとんどの国で活動性は低い。
- ・南半球温帯地域諸国ではインフルエンザの活動性は流行間期のレベルだが、チリとオーストラリアではA( H3N2 )の伝播が持続しており、オーストラリアでは少数のインフルエンザウイルスB型の流行も報告されている。

#### 【北半球温帯地域諸国】

北半球の温帯地域諸国のインフルエンザの活動性はまだベースラインレベル以下である。しかし、いくつかの地域では呼吸器疾患の活動性増加とインフルエンザウイルスの検出が指摘されている地域もある。

##### ・北アメリカ

カナダでは、インフルエンザ検査陽性の割合と、インフルエンザ様疾患( ILI )の受診率が12月中旬から持続的に増加しているが、全国的なインフルエンザの活動性は流行間期のレベルである。局地的なインフルエンザの活動性はブリティッシュコロンビア州の地域で報告され、4つの州( アルバータ、ブリティッシュコロンビア、オンタリオ、ケベック )の9つの地区では散发例が報告されている。長期療養施設でのインフルエンザアウトブレイクが3件、小児科入院が2件、先週報告された。検査室診断された63件中、51件がA( H3N2 )で、7件が亜型不明のA型、2件がB型だった。いまの所、今シーズンは、10例の成人が入院し、そのうち6例は65歳以上であった。

アメリカ合衆国では、全国的にILI受診者が少なく( 1.2% )ベースラインレベル( 2.4% )以下のままで、インフルエンザ陽性検体の割合もまた低い( 2% )が、両方とも12月中旬以降増加している。2011年10月から検出されたおよそ1,000件のウイルス中、85%はA型である。A型の中では84%がA( H3N2 )で、残りはA( H1N1 )pdm09である。122都市におけるサーベイランスからの肺炎とインフルエンザによる死亡者の割合は、これまでよりは少なくなっている。

##### ・ヨーロッパ諸国

ヨーロッパではインフルエンザの活動性は低いが、ここ数週間、呼吸器疾患の活動性とインフルエンザウイルスの検出が増加し始めた地域がある。ILI受診者数と重症急性呼吸器感染症( SARI )入院数は、全体としては流行間期のレベルのままである。インフルエンザ活動性の地理的分布を報告している35カ国中21カ国は活動性はないと報告しているが、1カ国( イタリア )は局地的な活動性があると報告しており、13カ国は最近の週に散发例の報告があった。スペインと

トルコは定点検体でインフルエンザ検出の明らかな増加があることを報告しており、インフルエンザ陽性率はそれぞれ17%、23%である。A( H3N2 )がもっとも一般的である。フランスでは急性呼吸器感染症の受診者が季節性のベースラインを超えている。しかしながら、ILIによる受診者やインフルエンザウイルスの検出がそれに伴って増加しているようなことはない。第51疫学週のヨーロッパの定点検体は23%が陽性で前週の2倍になった。A( H3N2 )が最も一般的で、検出されたA型ウイルス414件中94%を占めていた。ヨーロッパ死亡率速報( European Mortality Bulletin )では、システムに報告している国々のすべての死因による全死亡率は、この時期に通常予期されるレベル以内であった。

・北アフリカと地中海東部

北アフリカと地中海東部地域では、特に、アルジェリア、チュニジア、イランで10月からインフルエンザの陽性検体数の増加が報告されている。ヨーロッパ同様、A( H3N2 )が主な亜型である。

・アジア温帯地域諸国

中国北部では、前週からインフルエンザの活動性がわずかに上昇し、8.6%となっている。インフルエンザB型は中国ではまだ主流である。韓国と日本は、ともに規模は小さいが、最近数週間よりわずかにインフルエンザ陽性検体数が上昇し、ほとんどがA( H3N2 )であった。

【熱帯地域諸国】

・アメリカ大陸の熱帯地域諸国

カリブ海と中央アメリカ諸国の大部分では、目立ったインフルエンザ感染の報告はないが、コスタリカだけは継続してA( H3N2 )の検出の増加を報告している。

・サハラ以南のアフリカ

サハラ以南のアフリカでは、散発例ないしは低いレベルの感染のみが報告されている。カメルーンにおけるA( H3N2 )の伝播は2011年12月中旬をピークに減少していると思われる。ケニアではインフルエンザ伝播の報告が続いているが、過去4週間では陽性検体数が減少しており、現在は非常に低い活動性である。

・アジアの熱帯地域諸国

全体的に、アジア熱帯地域でのインフルエンザの活動性は低いままである。9月以来インドでは継続して低いレベルのB型の循環を報告している。9月にピークを迎えたあとで、ラオス、カンボジア、ベトナムでは感染が減少し、現在では低いレベルに戻っている。アジア熱帯地域の他の国々では少数のA( H3N2 )とB型の報告が続いている。

【南半球温帯地域諸国】

南半球温帯地域諸国では、インフルエンザの活動性は流行間期のレベルであるが、チリとオーストラリアはともにA( H3N2 )の低いレベルの持続が報告されている。オーストラリアでは非常に小さいがB型の報告もある。



【査読された(信頼できる)文献から】

1. 米国におけるブタ由来インフルエンザウイルスのヒト感染症の報告

米国疾病対策センター( Centers for Disease Control and Prevention : CDC )は2011年12月23日のMMWRでインフルエンザA( H3N2 )vの伝播とガイドラインのアップデートを行った。そのなかでpdm09のM遺伝子を持つヒト型A( H3N2 )vの12例の確定症例の概要を報告している。米国の5つの州( インディアナ、アイオワ、メイン、ペンシルベニア、ウエストバージニア )にわたって、8月17日～12月23日までに症例の発生があった。報告の要点は、直近の3例についてである。1例目はインディアナ州の成人男性で、豚との直接接触があった。彼は4日間入院し、抗インフルエンザ薬の投与を受けなかったが、完治した。レポートは種属間の感染の危険性を強調しており、養豚業者に対して感染を避けるための詳細な勧告を行っている。

他の2例はウエストバージニア州の5歳未満の小児で、同じデイケア施設に通所しているが、2例とも豚との接触はなかった。1例目はインフルエンザとは別の症状で入院しており、発熱して2日後に退院した。一方、2例目の小児は受診をしていない。それぞれの患者の発症には10日間の開きがあり、豚への曝露がなかったことを、著者らは限定的なヒト-ヒト感染の強いエビデンスとして捉えている。さらに症例が発生した州では、豚に接触がなくても、医師はA( H3N2 )vを疑うべきだと強く勧めている。

レポートは米国の豚でのインフルエンザサーベイランスの詳細も報告している。150件の分離株の遺伝子配列のうち、30件はA( H3N2 )vで、そのうち8件はA( H1N1 )pdm09のM遺伝子を有していた。さらなる分析と調査が進められている。

コメント :

ヒトにおけるブタからのインフルエンザウイルスの感染はここ数年にわたって様々な状況下で報告されている。最近の12症例は以前の症例とは異なっている点がある。これらの症例に感染したウイルスはその遺伝子解析から、A( H1N1 )pdm09、すなわち2009年のパンデミックの原因となったウイルスであるが、これとの間で遺伝子再結合があり、M遺伝子を獲得していることである。M遺伝子は少なくとも一つの動物実験からヒト-ヒト感染に関与していることが示されており、このM遺伝子の存在はヒト-ヒト感染の懸念となっている。実際に、このウイルスは2つの状況下でヒト-ヒト感染による拡大の能力を示しており、おそらく今回の報告でも複数の世代にわたる感染伝播を起こしたことがうかがわれる。しかしながら、これまでのところヒト-ヒト感染は、デイケアセンターや家庭など感染伝播を起こしやすいことが知られている状況下での濃厚接触によってのみ発生している。そして、広範囲にわたる調査によっても地域で更なる感染者は見つからなかった。このウイルスは遺伝子的、抗原的に、1990年代中頃に人々の間を循環していたウイルスに類似しており、この時期以降に生まれた人々はこのウイルスには部分的に抵抗力を持つことを示唆する。これは今回の報告で12症例中11例が若年小児であったという観察結果とも合致する。一方では12例中3例が入院し、わずか2例のみが急性のインフルエンザ様疾患で、すべて特に問題なく回復している。また、12例のウイルス全てはオセルタミビルに感受性であった。

参考文献 :

1. Centers for Disease Control and Prevention. Update: Influenza A( H3N2 )v Transmission and Guidelines - Five States, 2011. Morbidity and Mortality Weekly Report, Vol 60, December 23 2011.
2. Centers for Disease Control and Prevention. Swine-Origin Influenza A( H3N2 )Virus Infection in Two Children - Indiana and Pennsylvania, July-August 2011. Morbidity and Mortality Weekly

Report, Vol 60, Sept. 9, 2011.

3. Chou YY, et al. The M segment of the 2009 new pandemic H1N1 influenza virus is critical for its high transmission efficiency in the guinea pig model. *J. Virol.* doi:10.1128/JVI.05794-11.
4. Lina B, et al. S-OtrH3N2 viruses: use of sequence data for description of the molecular characteristics of the viruses and their relatedness to previously circulating H3N2 human viruses. *Euro Surveill.* 2011;16( 50 ):pii=20039. Available online: <http://www.eurosurveillance.org/ViewArticle.aspx?ArticleId=20039>.

## 2. オーストラリアにおけるオセルタミビル耐性ウイルスの大きな集積事例

2011年12月29日に、オーストラリアの研究者はニューサウスウェールズ州におけるオセルタミビル耐性のA(H1N1)pdm09の持続的な地域内感染伝播を伴うアウトブレイクの状況について報告した。レポートは2011年5月から8月にかけてのハンターニューイングランド地域(Hunter New England region)の182例より発見された29例のオセルタミビル耐性ウイルス症例に焦点をあてている。これら29例中1例のみが検体採取以前にオセルタミビルを投与されていた。ヘムアグルチニンとノイラミニダーゼの解析では、耐性株は非常に似かよっており、単一のA(H1N1)pdm09株が広がったことを示唆する。疫学的なリンクは29例中10例で認められた。レポートは、オセルタミビル耐性ウイルスはオセルタミビルとペラミビルに対して野生株に比して非常に高いIC50値を示すことを記載し、ザナミビルに対しては野生株と同様に感受性であったことも示唆している。レポートは、耐性ウイルスは、患者が接種したワクチンに含まれるものを含めて、抗原的にワクチン株に類似していることも述べている。

### コメント：

このオセルタミビル耐性ウイルスのアウトブレイクは最初報告されたときには非常に懸念されたが、2011年8月以来このアウトブレイクに関連した新たな症例は報告されていない。世界的にはオセルタミビル耐性ウイルスは未治療の患者では1%程度に収まっており、感染伝播は濃厚接触の状況下に限定されている。免疫不全患者での長期間の治療などの特殊な状況では、より高い比率で耐性ウイルスが検出される。現状では、臨床医はインフルエンザのハイリスク者や重症例の治療ではオセルタミビルの使用を継続すべきである。しかしながら、この事例は、必要な際にはガイドラインを修正できるように監視を継続すべきであることを示している。WHOはオセルタミビル耐性A(H1N1)pdm09の検査を行うことのできる国では検査を行う、そして、すべての耐性ウイルスは更なる解析のためにWHO協力センターに送ることを継続して勧奨する。また、耐性ウイルスの症例については、その後の感染伝播について調査を行い、耐性ウイルスの感染伝播が発生していることを示唆するような情報が得られた場合には直ちにWHOに報告することを求める。

### 参考文献：

Hurt, A.C., et. al. Community Transmission of Oseltamivir-Resistant A(H1N1)pdm09 Influenza. *NEJM*, 2011;2541-2542;365( 26 ).

### 【ウイルス学的サマリー】

第49～51週(2011年12月4～24日)において、北半球では、検査により確定されたインフルエンザの活動性がわずかながら増加し始めた国々がある。一般的には、インフルエンザの活動性は低いままである。

世界的にはA(H3N2)が主な亜型である。A(H1N1)pdm09の検出は非常に少ない、一方でB型の検出割合は様々である。

ヨーロッパ、北アメリカ、中東では、局地的なものから地域的なレベルまでのA(H3N2)の活動性の増加がいくつかの国で観察されている。B型は低いレベルで検出され、A(H1N1)pdm09はさらに少数である。

アジアでは、いくつかの国で、局地的なものから地域的なレベルまで様々な割合でインフルエンザの活動性が増加し始めた。A(H3N2)は日本と韓国で優位であるが、カンボジア、中国、シンガポールではB型が優位である。A(H3N2)とB型が混合して循環している国もある。A(H1N1)pdm09の検出は低い。

南半球では、低いレベルであるが、循環しているウイルスでは一般的にA(H3N2)が優位となっている。

中国ではA(H5N1)のヒト感染症例が報告された。ウイルスのクレードは2.3.2.1に属しており、このことから、WHOの世界インフルエンザサーベイランスとレスポンスシステム(Global Influenza Surveillance and Response System: GISRS)によって2つのワクチン候補ウイルスが開発されている。ウイルスの分析は北京と香港にあるGISRSの検査室で行われている。

米国でA(H3N2)変異ウイルス(A(H3N2)v)によるヒト症例がもう一例確認された。A(H3N2)vは北アメリカの豚で循環していたトリプルリアソータントA(H3N2)からの7つの遺伝子とA(H1N1)pdm09由来のM遺伝子を持っていた。A(H3N2)vのヒト症例は12例となった。

これまでに分析されたウイルスはすべて抗原的にA/Minnesota/11/2010から開発されたワクチン候補ウイルスに類似していた。

#### 【FluNetサマリー】

第49～51週(2011年12月4～24日)において、90の国と地域及び領土の国家インフルエンザセンター(National Influenza Centres: NICs)と他の国家インフルエンザ検査室がFluNetに地域のデータを報告した。WHO GISRSの検査室は41,995件以上の検体を調査した。インフルエンザウイルス陽性検体2,433件のうち、1,715件(70%)がA型、718件(30%)がB型であった。亜型別されたA型のうち、101件(7%)がA(H1N1)pdm09、1,315件(93%)がA(H3N2)であった。B型のうち66件(47%)は山形系統、74件(53%)はビクトリア系統であった。

#### 鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況

2012年1月11日

インドネシア保健省は、鳥インフルエンザウイルスA(H5N1)の新たなヒト感染確定症例を発表した。

症例は23歳の男性で、ジャカルタ州の出身である。2011年12月31日に発症、2012年1月6日に入院したが、7日に死亡した。

保健省と地域の保健担当官が実施した疫学調査によると、患者は鳩を飼っており、そのうち病気の鳩が一羽いて彼が世話していたが、その後死亡していた。

検査室診断により、鳥インフルエンザウイルスA(H5N1)の感染が確定された。

インドネシアではこれまでに183例が確定され、そのうち151例が死亡している。



## 感染症の話

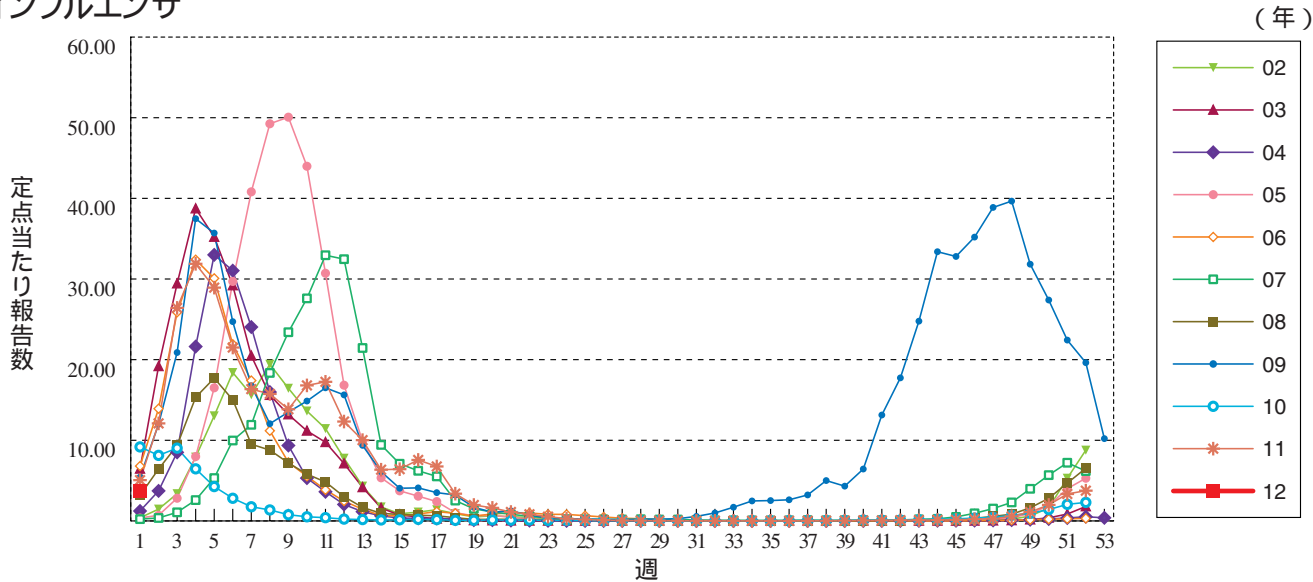
\*\*\*\*\*

今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

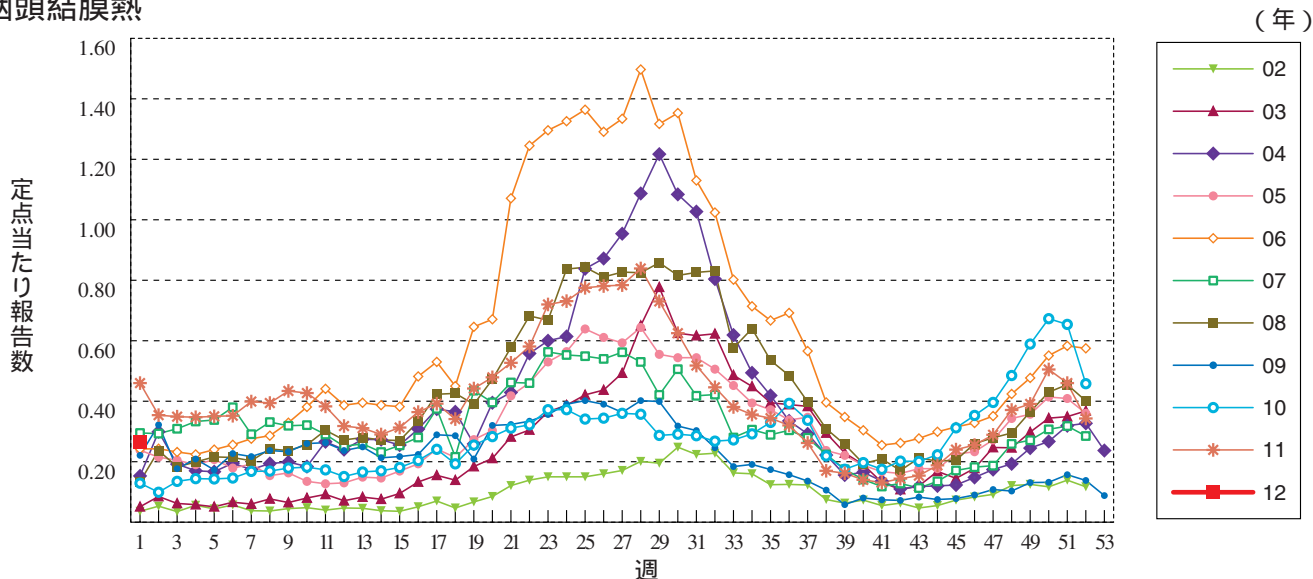
\*\*\*\*\*

**グラフ総覧(1週)**

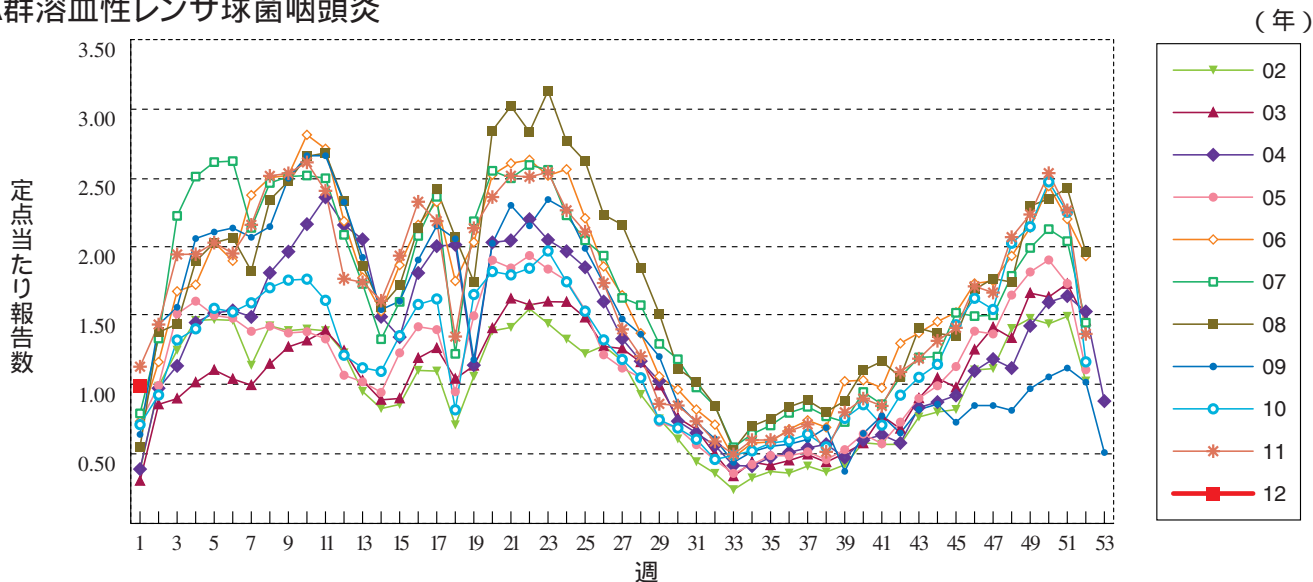
**インフルエンザ**



**咽頭結膜熱**

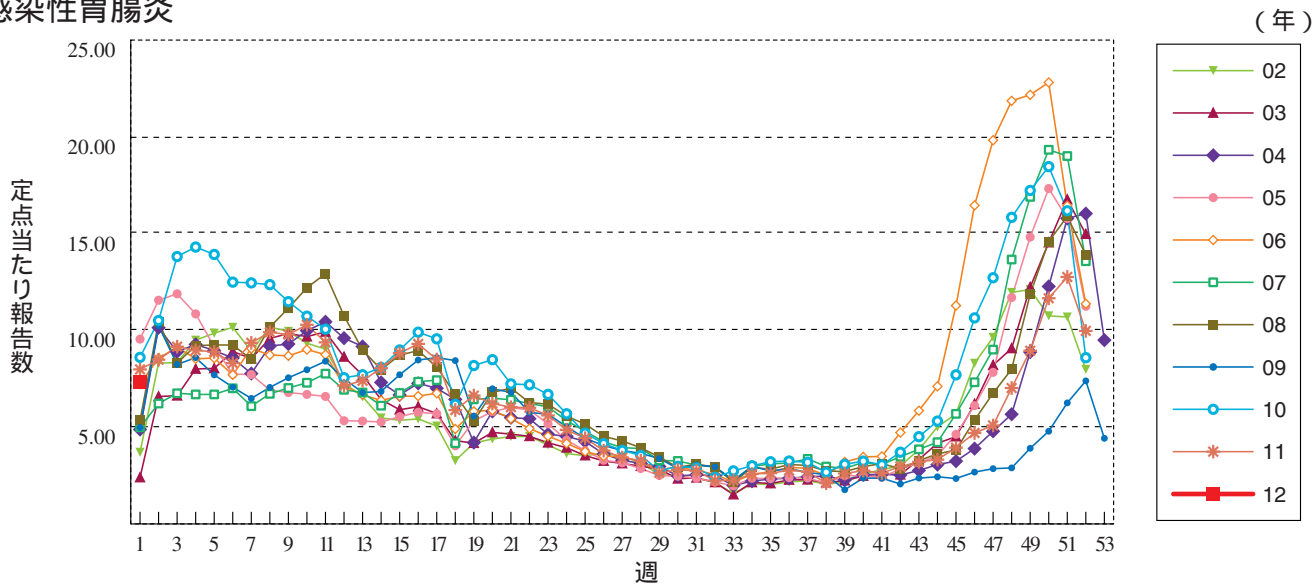


**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**

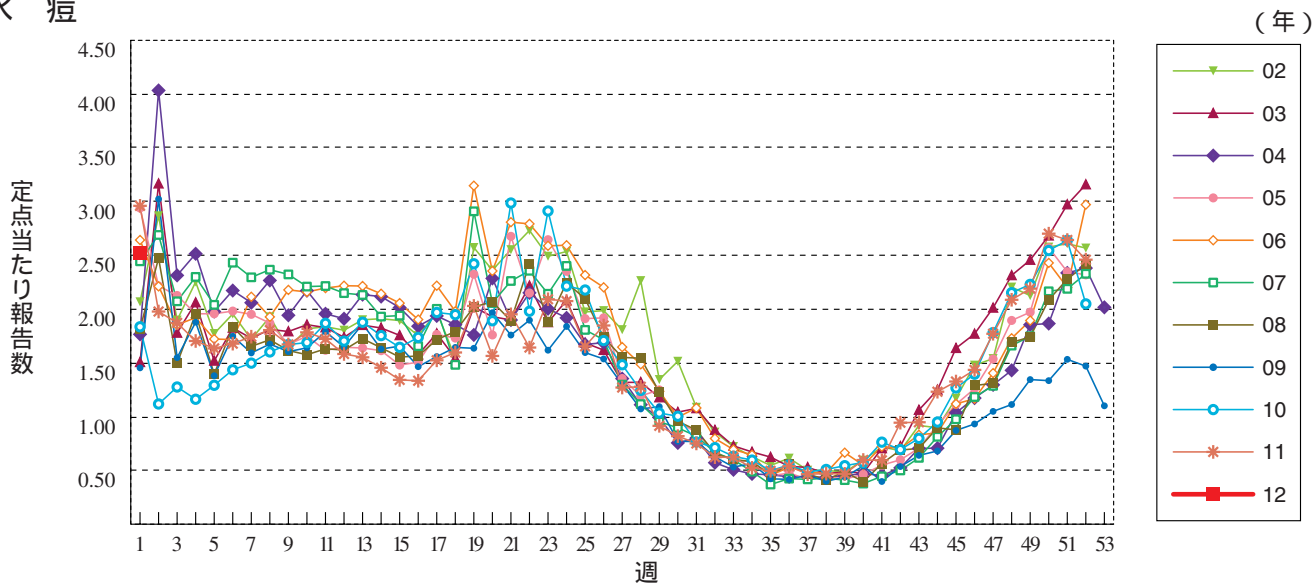




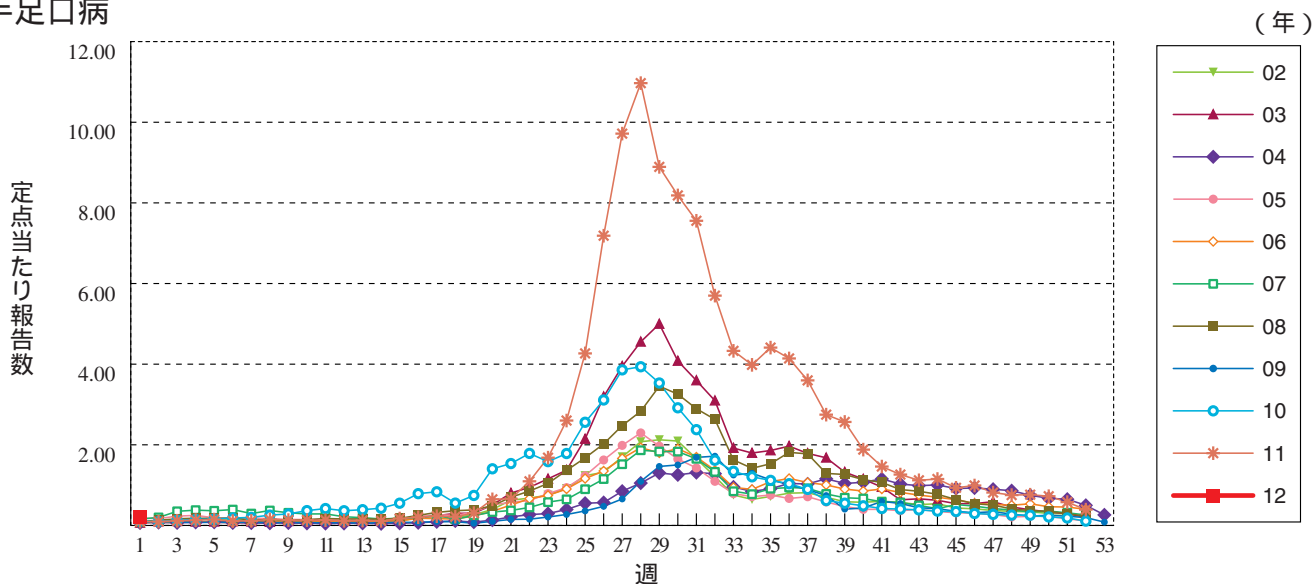
感染性胃腸炎



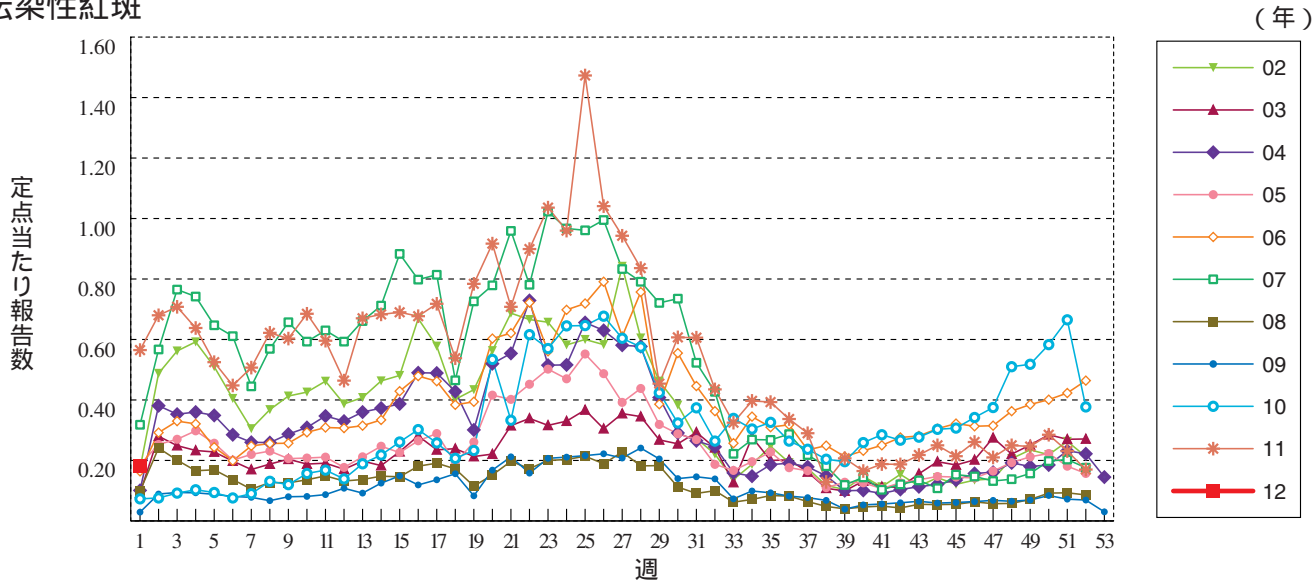
水痘



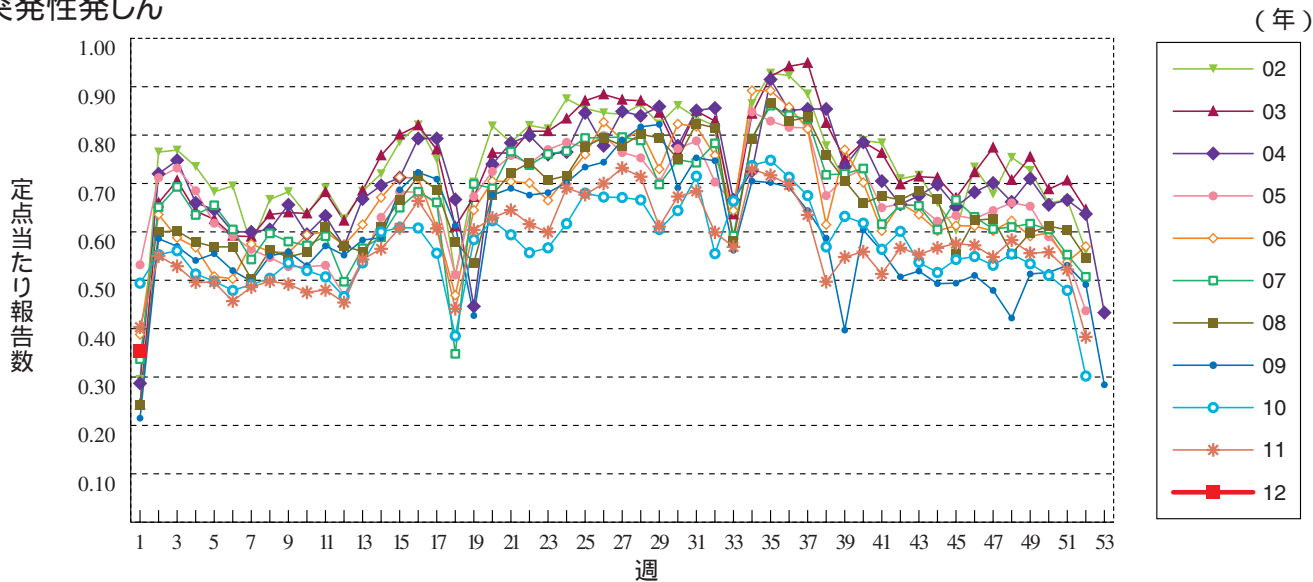
手足口病



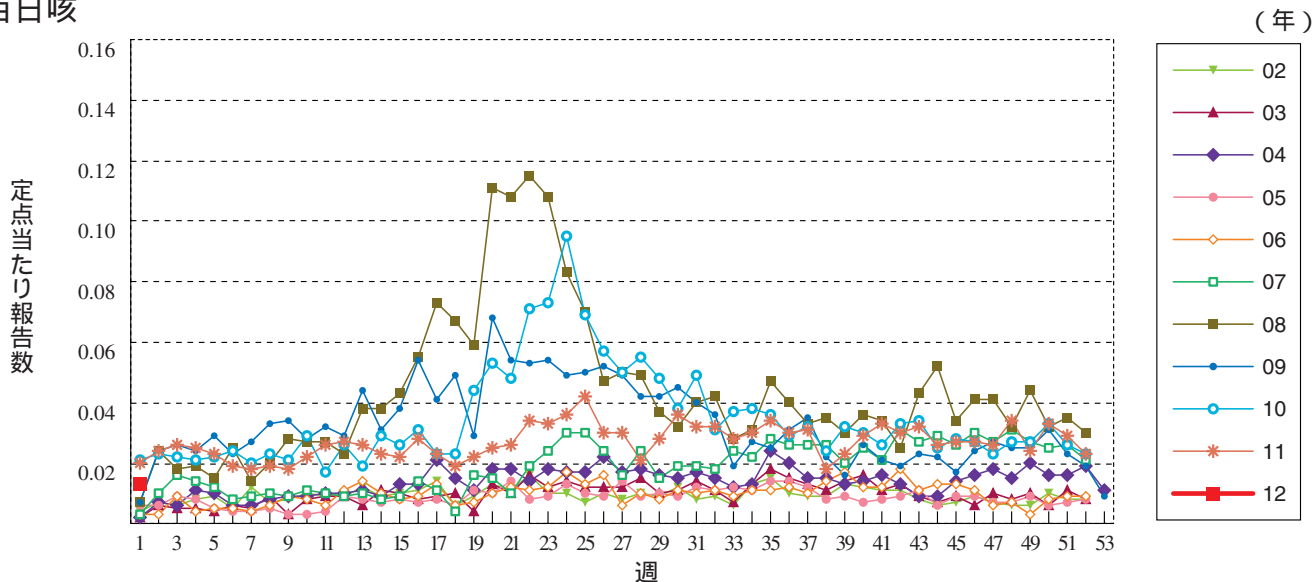
伝染性紅斑



突発性発しん

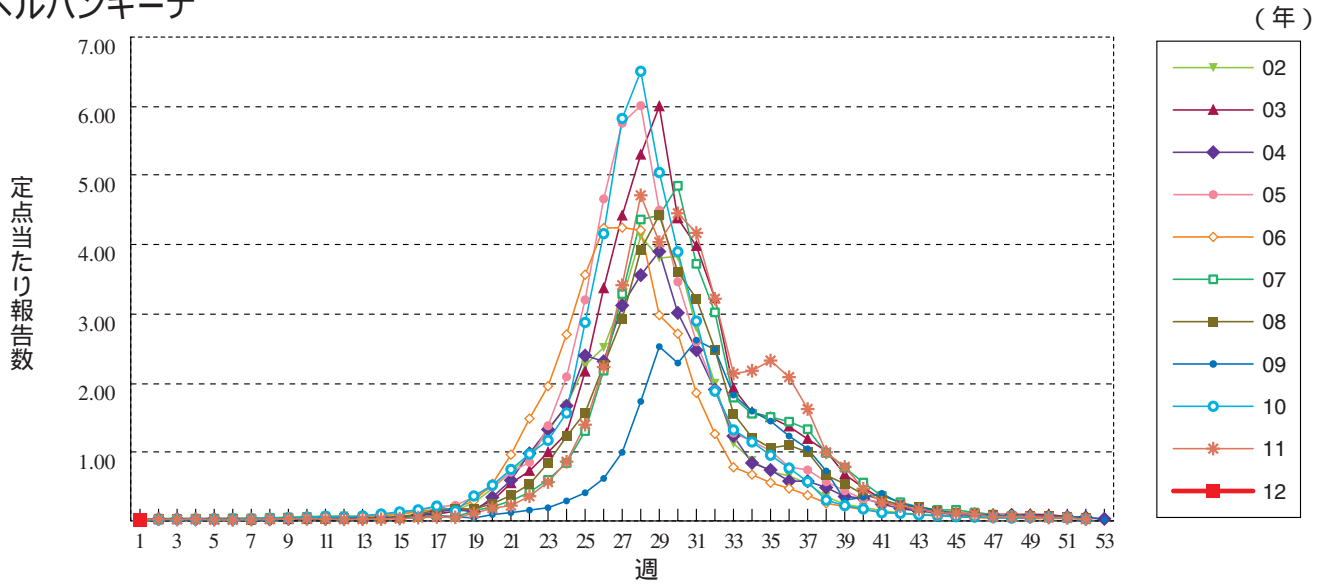


百日咳

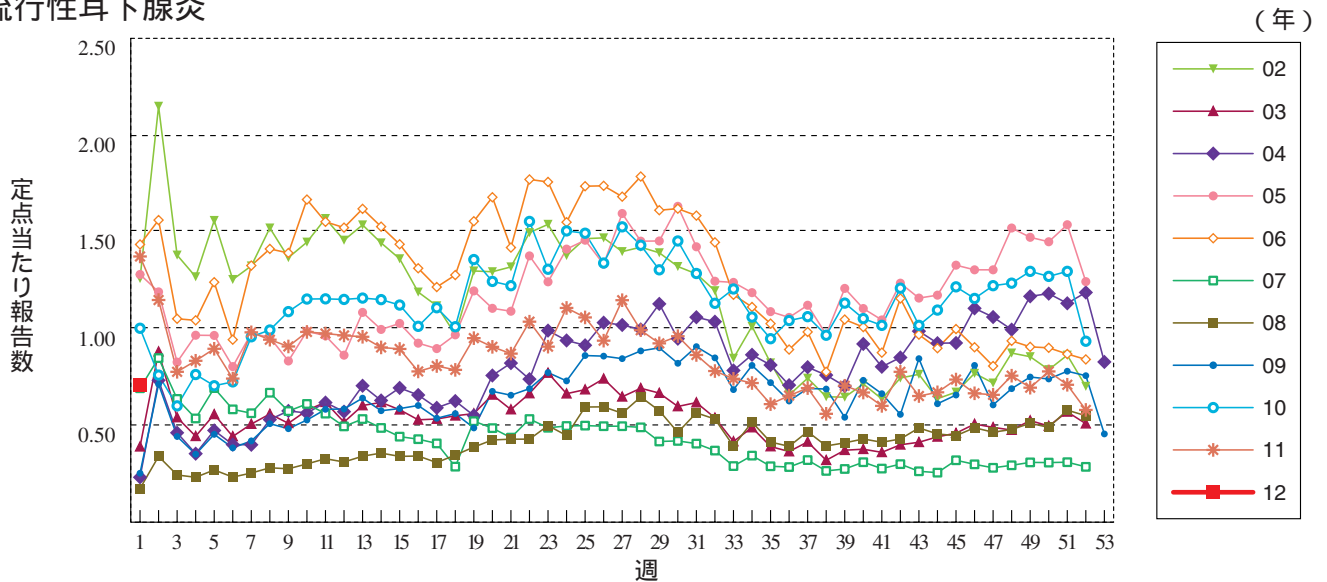




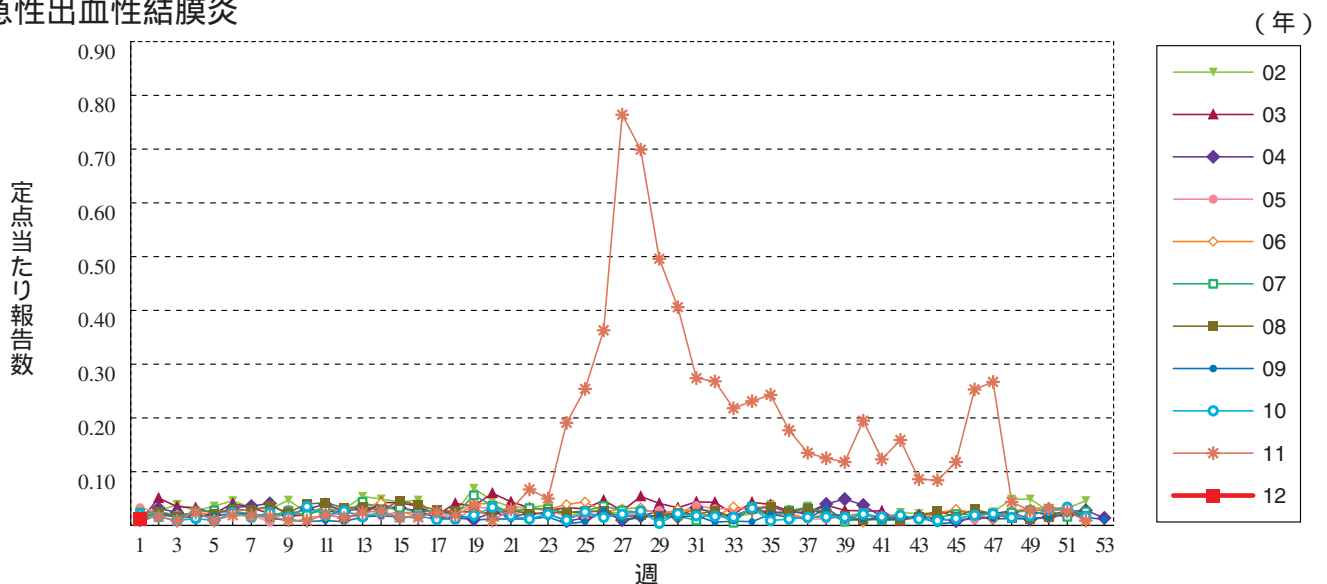
ヘルパンギーナ



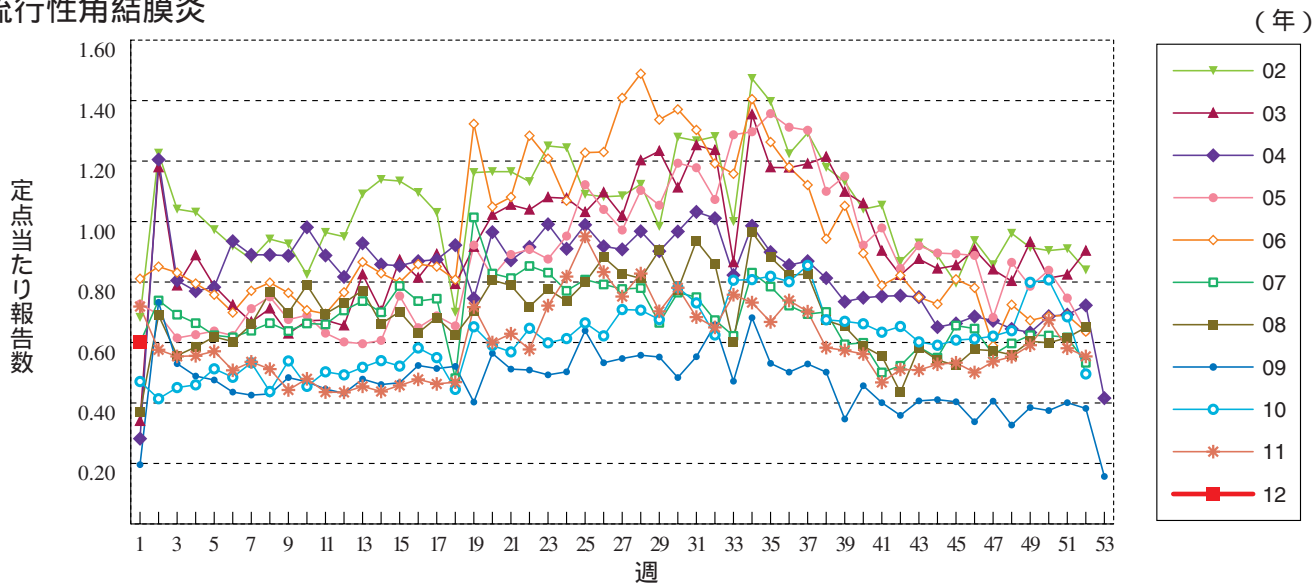
流行性耳下腺炎



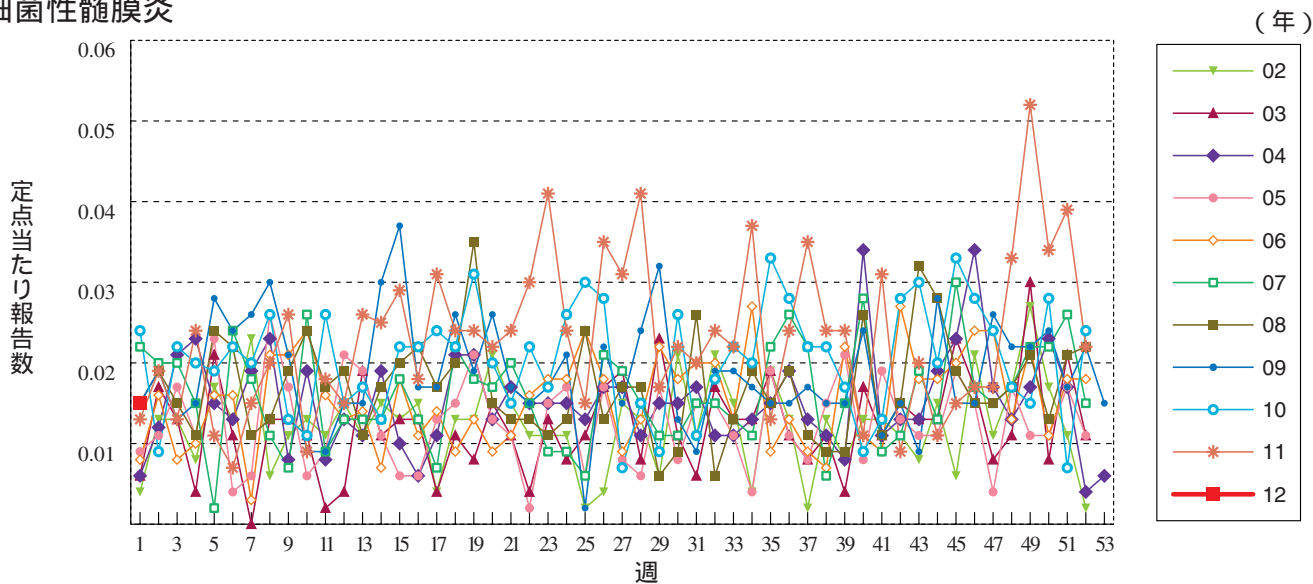
急性出血性結膜炎



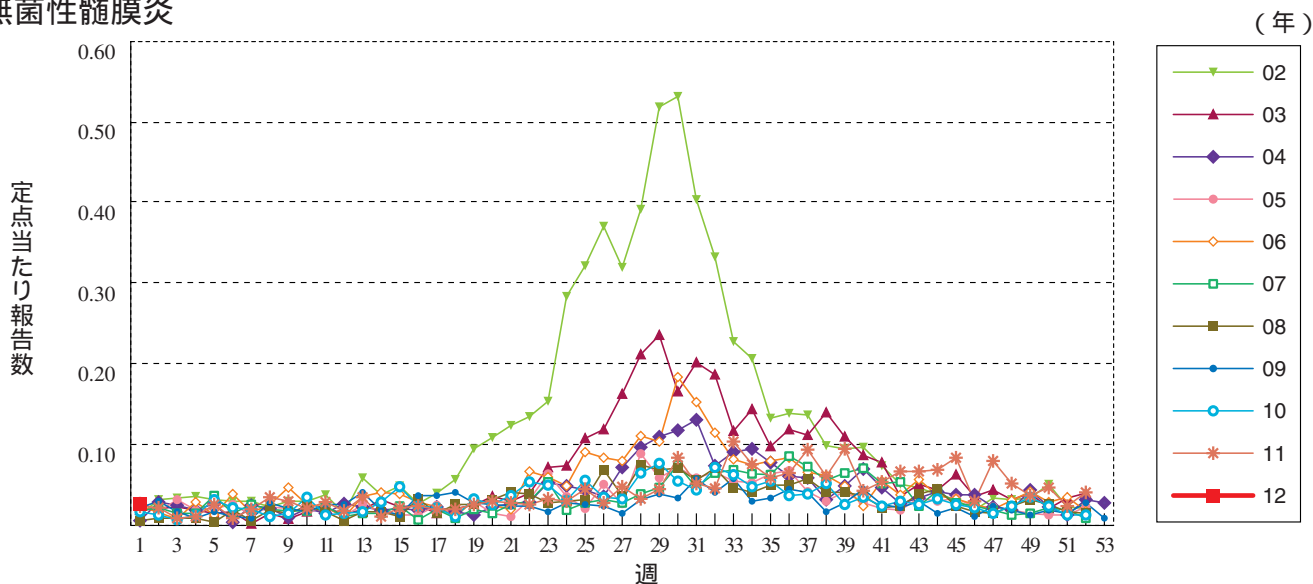
流行性角結膜炎



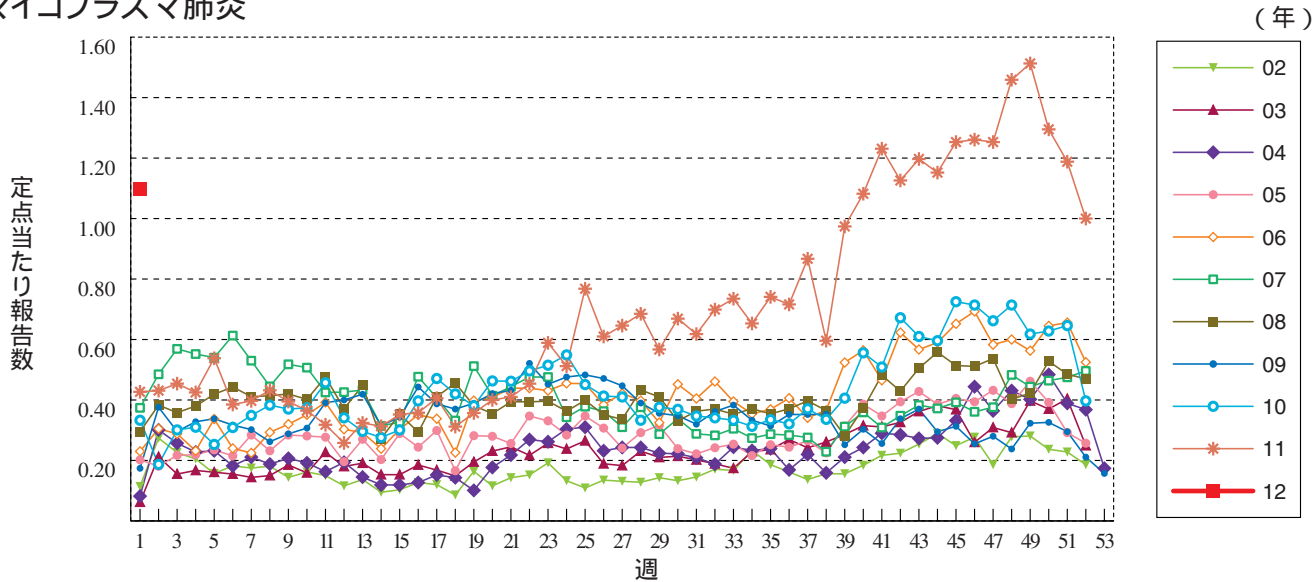
細菌性髄膜炎



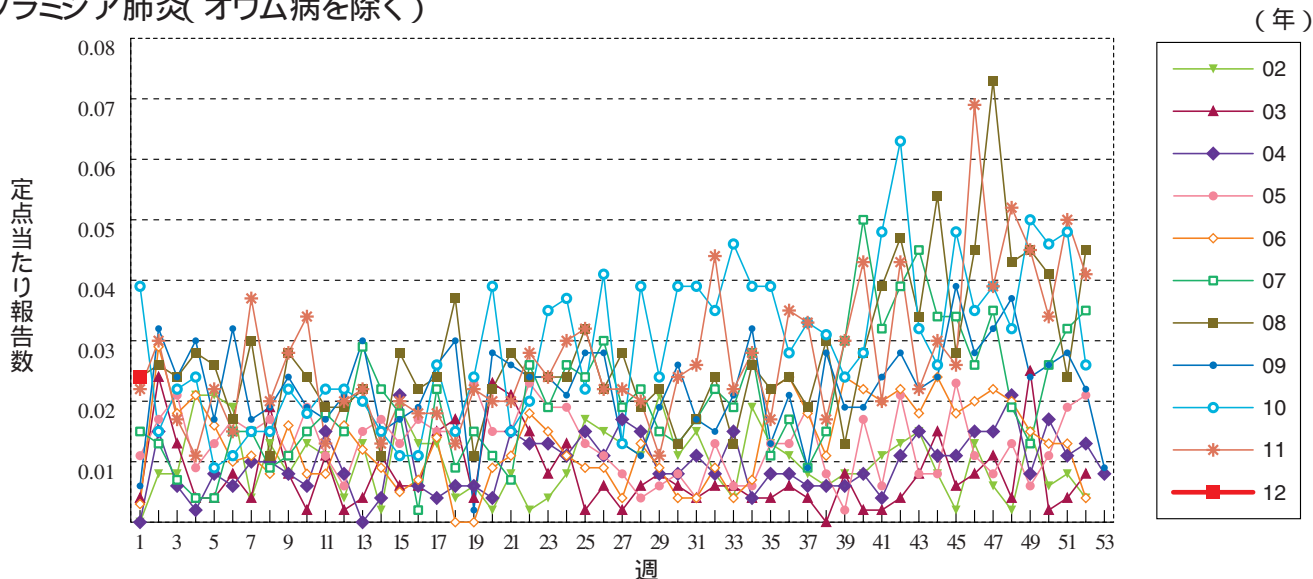
無菌性髄膜炎



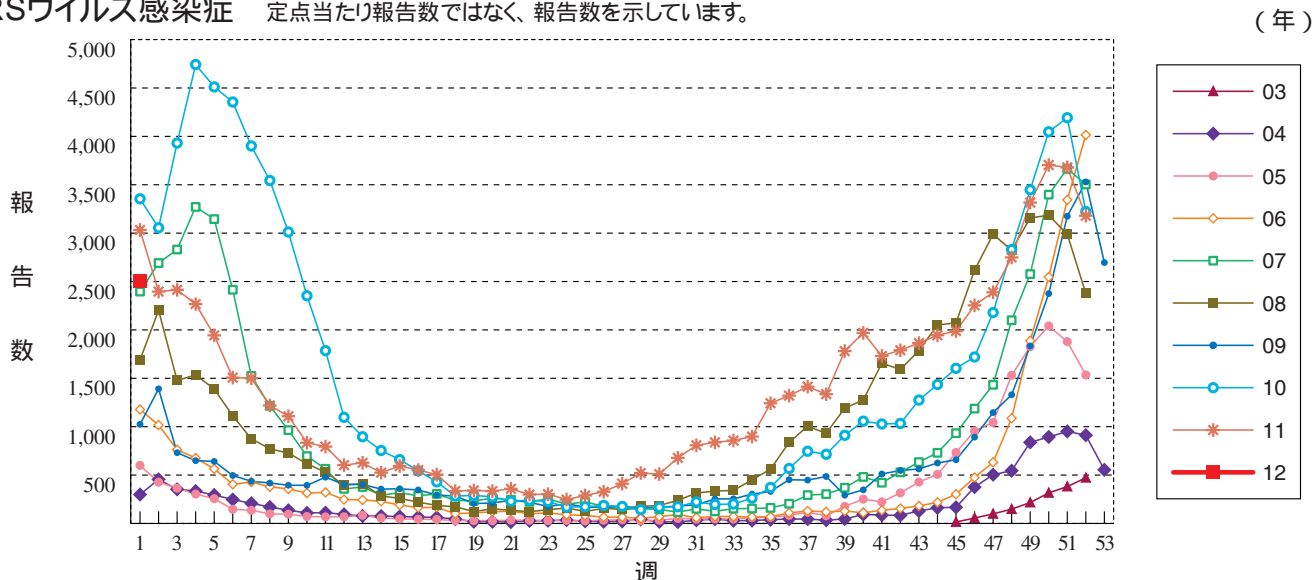
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





## 1週 of データ

注) 表中の報告数は1月11日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年1週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	169	169
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	8
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	15
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	23
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	11
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	6
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	8
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	16
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	8
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	6
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年1週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	7	7	-	-	1	1	1	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年1週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年1週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	15
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



\*鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年1週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年1週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年1週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	10	10	-	-	-	-	8	8	1	1	1	1	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年1週

	クローンツェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	6	6	8	8	-	-	-	-	-	-	7	7	2	2	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
千葉県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	5	5	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	1	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2012年1週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	2	2	4	4
北海道	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	1	1
東京都	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	2	2
三重県	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	1	1
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	2	2	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年1週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	18341	3.76	823	0.26	3099	1.00	22832	7.33	7849	2.52	619	0.20	561	0.18	1103	0.35	39	0.01
北海道	607	2.67	105	0.73	194	1.36	319	2.23	372	2.60	33	0.23	16	0.11	31	0.22	1	0.01
青森県	116	1.78	8	0.19	31	0.74	142	3.38	83	1.98	1	0.02	-	-	10	0.24	-	-
岩手県	290	4.60	4	0.10	36	0.90	161	4.03	196	4.90	2	0.05	21	0.53	13	0.33	-	-
宮城県	742	7.98	16	0.28	120	2.07	479	8.26	253	4.36	7	0.12	5	0.09	24	0.41	-	-
秋田県	131	2.38	4	0.11	28	0.80	122	3.49	78	2.23	2	0.06	1	0.03	5	0.14	1	0.03
山形県	94	2.04	3	0.11	46	1.64	204	7.29	94	3.36	4	0.14	2	0.07	10	0.36	-	-
福島県	266	3.33	16	0.33	58	1.21	273	5.69	138	2.88	18	0.38	31	0.65	19	0.40	-	-
茨城県	123	1.03	19	0.25	65	0.87	473	6.31	145	1.93	13	0.17	6	0.08	15	0.20	-	-
栃木県	139	1.83	8	0.17	26	0.54	338	7.04	82	1.71	6	0.13	2	0.04	23	0.48	5	0.10
群馬県	118	1.23	19	0.33	49	0.84	597	10.29	174	3.00	11	0.19	2	0.03	12	0.21	-	-
埼玉県	336	1.39	32	0.21	134	0.86	1477	9.47	509	3.26	14	0.09	11	0.07	57	0.37	2	0.01
千葉県	368	1.83	21	0.17	148	1.18	1226	9.81	232	1.86	21	0.17	10	0.08	36	0.29	1	0.01
東京都	387	0.95	79	0.31	227	0.88	1921	7.47	590	2.30	25	0.10	67	0.26	78	0.30	5	0.02
神奈川県	243	0.79	20	0.10	104	0.53	1617	8.29	413	2.12	12	0.06	35	0.18	72	0.37	1	0.01
新潟県	46	0.48	99	1.65	59	0.98	282	4.70	223	3.72	22	0.37	7	0.12	28	0.47	1	0.02
富山県	65	1.35	13	0.45	74	2.55	214	7.38	66	2.28	11	0.38	2	0.07	11	0.38	-	-
石川県	73	1.52	7	0.24	39	1.34	158	5.45	95	3.28	47	1.62	-	-	8	0.28	1	0.03
福井県	169	5.28	13	0.59	102	4.64	182	8.27	84	3.82	3	0.14	3	0.14	6	0.27	-	-
山梨県	63	1.58	5	0.21	24	1.00	229	9.54	33	1.38	6	0.25	-	-	5	0.21	-	-
長野県	203	2.31	-	-	56	1.02	358	6.51	174	3.16	8	0.15	28	0.51	17	0.31	-	-
岐阜県	1428	16.60	4	0.08	33	0.62	388	7.32	93	1.75	6	0.11	12	0.23	15	0.28	-	-
静岡県	366	2.86	9	0.11	96	1.16	753	9.07	206	2.48	6	0.07	5	0.06	27	0.33	1	0.01
愛知県	3162	16.22	38	0.21	140	0.77	1365	7.54	359	1.98	35	0.19	46	0.25	61	0.34	3	0.02
三重県	1092	15.17	16	0.36	47	1.04	460	10.22	145	3.22	12	0.27	4	0.09	14	0.31	-	-
滋賀県	469	8.85	4	0.13	18	0.56	249	7.78	89	2.78	39	1.22	3	0.09	20	0.63	-	-
京都府	423	3.53	6	0.08	51	0.72	383	5.39	133	1.87	29	0.41	3	0.04	5	0.07	-	-
大阪府	1368	4.54	31	0.16	135	0.69	1155	5.89	437	2.23	29	0.15	33	0.17	71	0.36	5	0.03
兵庫県	708	3.56	8	0.06	78	0.60	862	6.68	271	2.10	25	0.19	20	0.16	37	0.29	-	-
奈良県	216	3.93	6	0.17	15	0.43	185	5.29	63	1.80	9	0.26	7	0.20	5	0.14	-	-
和歌山県	243	4.86	12	0.39	26	0.84	94	3.03	51	1.65	15	0.48	10	0.32	9	0.29	1	0.03
鳥取県	91	3.14	-	-	29	1.53	90	4.74	40	2.11	4	0.21	2	0.11	8	0.42	1	0.05
島根県	88	2.32	4	0.17	12	0.52	161	7.00	77	3.35	10	0.43	19	0.83	10	0.43	-	-
岡山県	654	7.79	6	0.11	20	0.37	387	7.17	74	1.37	44	0.81	6	0.11	18	0.33	-	-
広島県	518	4.50	31	0.43	79	1.10	541	7.51	161	2.24	6	0.08	14	0.19	30	0.42	1	0.01
山口県	415	6.01	4	0.08	49	1.02	358	7.46	137	2.85	3	0.06	14	0.29	27	0.56	-	-
徳島県	153	4.25	5	0.23	28	1.27	204	9.27	29	1.32	4	0.18	15	0.68	10	0.45	-	-
香川県	458	9.35	11	0.37	22	0.73	257	8.57	59	1.97	20	0.67	13	0.43	24	0.80	-	-
愛媛県	303	4.97	1	0.03	20	0.54	224	6.05	107	2.89	14	0.38	20	0.54	13	0.35	-	-
高知県	119	2.48	-	-	24	0.80	197	6.57	50	1.67	1	0.03	22	0.73	10	0.33	2	0.07
福岡県	479	2.42	68	0.57	184	1.53	952	7.93	372	3.10	4	0.03	14	0.12	72	0.60	3	0.03
佐賀県	19	0.49	14	0.61	33	1.43	186	8.09	82	3.57	-	-	3	0.13	18	0.78	-	-
長崎県	82	1.15	7	0.16	61	1.39	424	9.64	117	2.66	3	0.07	2	0.05	16	0.36	-	-
熊本県	123	1.54	17	0.35	45	0.94	582	12.13	67	1.40	3	0.06	1	0.02	20	0.42	1	0.02
大分県	94	1.62	6	0.17	89	2.47	464	12.89	148	4.11	9	0.25	14	0.39	25	0.69	-	-
宮崎県	80	1.36	7	0.19	56	1.56	517	14.36	161	4.47	2	0.06	6	0.17	29	0.81	-	-
鹿児島県	124	1.35	15	0.28	68	1.26	514	9.52	240	4.44	20	0.37	1	0.02	19	0.35	-	-
沖縄県	487	8.40	2	0.06	21	0.62	108	3.18	47	1.38	1	0.03	3	0.09	10	0.29	3	0.09

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年1週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	53	0.02	2202	0.71	8	0.01	402	0.60	7	0.02	12	0.03	509	1.10	11	0.02	2507	
北海道	-	-	31	0.22	-	-	17	0.59	-	-	-	-	10	0.43	-	-	267	
青森県	-	-	56	1.33	-	-	6	0.55	-	-	-	-	21	3.50	-	-	25	
岩手県	4	0.10	58	1.45	-	-	14	1.00	-	-	1	0.05	33	1.74	-	-	29	
宮城県	-	-	68	1.17	-	-	3	0.25	-	-	-	-	34	2.83	-	-	31	
秋田県	-	-	3	0.09	-	-	5	0.71	-	-	-	-	6	0.75	-	-	29	
山形県	1	0.04	46	1.64	-	-	2	0.25	-	-	-	-	9	0.90	-	-	19	
福島県	2	0.04	33	0.69	-	-	17	1.42	-	-	-	-	30	4.29	6	0.86	59	
茨城県	-	-	77	1.03	-	-	15	0.88	-	-	-	-	8	0.62	-	-	31	
栃木県	-	-	28	0.58	-	-	8	0.67	-	-	-	-	10	1.43	1	0.14	29	
群馬県	1	0.02	70	1.21	-	-	18	1.29	-	-	-	-	12	1.50	-	-	23	
埼玉県	1	0.01	51	0.33	1	0.03	19	0.49	1	0.11	1	0.11	23	2.56	-	-	69	
千葉県	4	0.03	49	0.39	-	-	31	0.94	-	-	-	-	1	0.11	-	-	36	
東京都	4	0.02	76	0.30	-	-	33	0.94	1	0.04	1	0.04	31	1.24	-	-	85	
神奈川県	-	-	48	0.25	-	-	17	0.40	1	0.11	-	-	7	0.78	-	-	46	
新潟県	-	-	125	2.08	1	0.10	4	0.40	-	-	-	-	13	1.00	4	0.31	37	
富山県	-	-	12	0.41	-	-	1	0.14	-	-	-	-	6	1.20	-	-	14	
石川県	1	0.03	13	0.45	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1.00	-	-	16	
福井県	-	-	15	0.68	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33	-	-	12	
山梨県	-	-	8	0.33	-	-	2	0.22	-	-	-	-	1	0.10	-	-	10	
長野県	3	0.05	39	0.71	1	0.09	15	1.36	-	-	-	-	18	1.64	-	-	74	
岐阜県	2	0.04	47	0.89	-	-	4	0.36	-	-	-	-	7	1.40	-	-	60	
静岡県	1	0.01	95	1.14	-	-	3	0.16	-	-	-	-	5	0.56	-	-	96	
愛知県	5	0.03	58	0.32	-	-	12	0.35	-	-	1	0.08	40	3.08	-	-	248	
三重県	1	0.02	47	1.04	-	-	1	0.08	-	-	-	-	1	0.11	-	-	40	
滋賀県	-	-	15	0.47	-	-	5	0.63	-	-	-	-	-	-	-	-	40	
京都府	-	-	20	0.28	-	-	10	0.56	-	-	-	-	9	1.29	-	-	30	
大阪府	3	0.02	73	0.37	1	0.02	11	0.23	1	0.07	-	-	42	2.80	-	-	196	
兵庫県	2	0.02	78	0.60	-	-	11	0.31	-	-	-	-	9	0.75	-	-	108	
奈良県	-	-	15	0.43	-	-	1	0.11	-	-	-	-	2	0.33	-	-	19	
和歌山県	2	0.06	2	0.06	-	-	1	0.25	1	0.09	-	-	2	0.18	-	-	24	
鳥取県	1	0.05	37	1.95	-	-	2	0.67	-	-	-	-	2	0.40	-	-	27	
島根県	2	0.09	7	0.30	-	-	1	0.33	-	-	-	-	11	1.38	-	-	42	
岡山県	-	-	52	0.96	-	-	4	0.33	-	-	-	-	3	0.60	-	-	26	
広島県	-	-	35	0.49	-	-	15	0.79	-	-	-	-	15	0.71	-	-	106	
山口県	1	0.02	47	0.98	-	-	5	0.56	-	-	-	-	2	0.22	-	-	61	
徳島県	-	-	39	1.77	-	-	1	0.25	-	-	2	0.40	1	0.20	-	-	19	
香川県	2	0.07	16	0.53	-	-	-	-	1	0.20	-	-	1	0.20	-	-	33	
愛媛県	-	-	70	1.89	-	-	13	1.63	-	-	-	-	4	0.67	-	-	38	
高知県	-	-	43	1.43	-	-	1	0.33	1	0.14	1	0.14	4	0.57	-	-	75	
福岡県	3	0.03	134	1.12	-	-	15	0.58	-	-	-	-	2	0.13	-	-	126	
佐賀県	-	-	33	1.43	-	-	5	1.25	-	-	-	-	2	0.33	-	-	6	
長崎県	-	-	31	0.70	-	-	10	1.25	-	-	1	0.09	13	1.18	-	-	28	
熊本県	2	0.04	59	1.23	-	-	12	1.33	-	-	-	-	6	0.40	-	-	31	
大分県	3	0.08	63	1.75	-	-	11	2.20	-	-	1	0.09	9	0.82	-	-	51	
宮崎県	1	0.03	91	2.53	-	-	10	1.67	-	-	-	-	3	0.43	-	-	22	
鹿児島県	1	0.02	78	1.44	1	0.14	3	0.43	-	-	-	-	9	0.75	-	-	12	
沖縄県	-	-	11	0.32	3	0.30	8	0.80	-	-	3	0.43	25	3.57	-	-	2	



## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年1週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2012年1週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第14巻 第1号 2012年1月20日発行  
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

< 国立感染症研究所 感染症情報センター >

<http://www.mhlw.go.jp/>

< 厚生労働省 >

<http://www.forth.go.jp/>

< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。